

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54年 3月 日

40106 土質検査

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 54年 10月
	MATERIAL OFFICER	(女) 人	派遣予定 55年 2月
	(日本語)	(どちらでも可) / 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと
土質検査			

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supplies
 (日本語): 工業補給省

ロ. 隊員勤務先名称: Material Branch 日本語名称 (土質検査室)
 所在地: リロングウェ 主要都市からの距離 517km (約350キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 日本に於ける小規模な土質調査会社程度。
 業務内容 - ボリテック調査、土質調査、コンクリート試験。民間会社からの依頼による調査、試験等も行っている。

ニ. 設備概要: ボリテック調査設備一式、土質試験装置一式、小規模コンクリート試験装置一式。

(2) 隊員の業務内容:

土質調査、土質試験、コンクリート試験 並びにデータ提出。

① T.O. 2

② 同上

③ CMO 又は SMO → JOCV + 助手 ^{結果+考察} → CMO 又は SMO

④ カウンパート: 業務のある時は助手がつけられるが一定は看はいる。今までの助手の学歴は下記の通り。

イ. TA: フォーム II 以上で検査室勤務 6ヶ月以上 (18~24才)

ロ. MO: ボリテック卒、英国で6ヶ月の短期研修を受けた者もいる (28~32才)

ハ. ボリテックの実習生 実習期間 4~6ヶ月

ニ. 留学待りのフォーム IV、又は マセジーカレッジ卒業生、実習期間 6ヶ月

⑤ 機材、現地で使用可能

⑥ SMO に対して英国籍人 (英国人、インド人)

⑦ 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

JOCV によるテスト結果の正確さは高く評価されており、受任隊員派遣を強く望まれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 工専卒以上 ② 実務経験 3年以上

③ 女性希望あり

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54年 3月 12日

403 測 量

調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Surveying	(男) 1人	訓練開始 54年8or10月
	(日本語) 測量	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 55年2or4月 受入期限 年月迄に現地到着のこと
(1) 配属先 Ministry of Public Works & Transportation (公共事業・運輸省)			
イ. 配属先名称 (現地公用語): Department of Housing, Building & Physical Planning (日本語): 住宅公共建造物計画局			
ロ. 隊員勤務先名称: Kathmandu Planning Team		日本語名称 (カマンス盆地開発計画チーム)	
所在地: カマンス		主要都市からの距離 (より キロ)	
ハ. 事業規模及び内容: 公共住宅、庁舎 および土地測量、利用計画。			
ニ. 設備概要:			
(2) 隊員の業務内容:			
① 業務上の地位: Gazetted 3rd class officer (3等級任官) とおなじ。			
② 技術の範囲: 平板測量による地形測量、及びそれに伴う水準測量、トランス測量が主である。他に、宅地造成計画地の道路交点設置等も行うことがある。			
③ 業務の形態: 現場が主になり、ネパール人技術者数人と共に測量実務を行い、指導する立場になる。作図の作業は、測量してきた地形図のトレス程度なのだが、場合によっては、隊員がその地形図をもとに設計図面を作ることもある。			
④ カウンパット: 測量の一つのセッションに3-6人ほどの測量手がいる。学歴は日本の中卒〜短大卒程度までいるが、高等教育をうけていても数学的素養は、日本人に比して低い。技術的には、平板測量、水準測量(地形の高低をとる程度)、イキングのトレスは、一応できるが、トランジットを使う測量などは非常に弱い。			
⑤ 機材: インド製平板。布及びスチールのテープ(30mまで)。ポールはネパールで入手できる。レベルやトランジットなどは前任者の機材が揃っている。			
⑥ 仲3國人: 西ドイツの専門家が1人いるが、仕事上のつながりはない。			
⑦ 使用言語: ネパール語			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 住宅公共建造物計画局では、ネパール国内の4大拠点(スルケット、ダンクタ、ボカラ、カマンス)の都市計画のため、各地区を担当する Planning Team を設けている。本要請は、首都であるカマンス市を含むカマンス盆地開発計画チームの測量技術者として協力隊員を求めている。今後、都市計画に基づく開発は、さらに発展してゆき、業務量もかなり増えてゆく。現場での技術者不足ということも本要請の背景にあるが、技術協力が様々なパターンから成ることを考えれば、やりがいのある業務			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
測量士 (実務経験3年以上)			となる。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 52 年 1 月 10 日

調査者氏名 **木内志郎**

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Cadastral Survey	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 測量(地籍・市街地)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限52年0月迄に現地到着のこと
(1) 配属先 Ministry of Landreform, H.M.G.			
イ. 配属先名称 (現地公用語): Department of Survey			
(日本語): ネパール王国政府・土地改革省・測量局			
ロ. 隊員勤務先名称: No. 3 Survey Party		日本語名称 (地籍測量部・No.3測量班)	
所在地: Naksal, Kathmandu, Nepal		主要都市からの距離 (より キロ)	
ハ. 事業規模及び内容: 地籍測量部門には、No.1~No.9までの Survey Party があり、ネパール全土の地籍測量を行いながら地籍図を作成中。特に No.3 Survey Party は1975年から始った市街地の地籍測量を行いながら同じく図面を作成中である。			
ニ. 設備概要: 望遠鏡付きアリダード、平板他、いろいろ測量と図面作成には十分な設備を有している。			
(2) 隊員の業務内容:			
① 隊員の業務上の地位: 隊員の技術程度により相剋側の対応も異なるが、一応 GAZETTED III CLASS OFFICER とする。			
② 技術の範囲: 平板測量も充分マスターし、図面作成及び図面チェック等出来れば特に問題は無い。			
③ 業務の形態: 市街地における地籍測量の实地並びに図面チェックの指導及び監督。			
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準・学歴及び年齢 対象者は、SLC取得後測量訓練所において8ヶ月間のアシスタント訓練を修了した者で、技術水準は低い。年齢は18才~40才位まで(高齢者の場合はSLCを取得していない者も居る)。特定のカウンターパートは居らず、No.3 Survey Party に所属する者全員がカウンターパートと云える。			
⑤ 現地で利用できる機材: 英国製望遠鏡付きアリダード、平板、標尺、ドイツ製グラフィックペン、布テープ、コンピューティングスケール(面積測定用計算尺)、スケール、etc.			
⑥ 職場に於けるオーストラリア人及び日本専門家の配置状況: この地籍測量分野には過去5名(田村・宮崎・飯塚・鈴木・新庄の各隊員)の隊員が派遣され、2500の山岳地帯及び平野部の地籍測量に対する協力活動を行ったが、1975年より始まった市街地の測量部門には専門家及びボランティアの配置はない。なお、測量訓練所には日本人教官2名及び、地形測量部門には大塚隊員の他にUNDP専門家及びスイスボランティア(シニアクラス)数名が配置されている。			
⑦ 使用する言語: ネパール語。但し、測量専門用語は英語にて知らせておくことが望ましい。			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去5年間当協力隊員が縮尺1:5000の山岳地帯及び平野部の地籍測量指導を行ったが、問題点及び改善点等の指摘も終えたので、一応この部門については隊員派遣を打切ることになった。今後は市街地地籍測量(縮尺1:500)に精通しているネパール人技術者が少ないことから、この部門についての技術指導・監督の活動を通じて問題点及び改善点のアドバイス、人材育成を含めネパール人の手で立派な地図が作成出来るようになることを期待している。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
測量士又は測量士補の資格取得者で、地籍測量及び図面の作成とチェックについては2年の経験があること。年齢は25才前後。			

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

403 測 量

記入昭和 57 年 4 月 12 日

調査者氏名 山本 雅 生

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
エロッコ	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	Topographe	(女) 1 人	派遣予定 1977 年 2 月
	(日本語)	(どちらでも可) 1 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
測量			

(1) 配 属 先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Ministère de l'Agriculture et de la Réforme Agricole.*
 (日本語): *農務・農地改革省*

ロ. 隊員勤務先名称: *Services de l'Équipement Rural* (日本語名称 () 省農務局農村環境整備部)
Direction provinciale de l'Agriculture de
 所在地: *主要都市からの距離 (より キロ)*

ハ. 事業規模及び内容: *見*

各省内農村環境整備事業、小規模灌漑・排水計画、上水道・下水道敷設(打撈用、灌漑用)計画、畑作地境界確定、山郷地道路建設計画などに大別される。(主要河川流域は別)

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

各州農務局農村環境整備部の測量技術者の業務は、各州に大別小異である。上記の事業種別のうち何れに属するにも、時と場合異なる。(フェス州に自勤課に隊員の例を添付する。)業務指示は、部長から出され、日曜日には出張の形をとる。一つの計画に付いての所用日数も当然まちまちである。部の業務組織については、アフリカ大陸の国情を参考に別添図示する。取組規模等大別には属するもので、マラケシ、ナポリ、酒州は、これに匹敵するが、フェス州から独立後日進のハセ州では、1年後とも、これだけの規模には出張してはならない。測量、設計、施行の基本的業務分担の人員配置は、測量隊員は測量専らとその他は製図・図写するにあり、その他は、測量技師と設計・図写の土木技師、建築技師と並ぶ。隊員を準備する省では、そのコ人、外国人を回すに測量技師(4年制の専攻教員候補生)が不足し、不足しているのは、共同作業するのではなく、別計画を併行に措く。業務作業を共にするのは、専ら2年後修の技師補(Adjaint technique)が多い。測量用の基本的機器は、スイス製、ドイツ製など一応揃っている。ESL、複写の技師が、この機器と同時に必要とする場合の機器不足は取り得る。出張のための自動車は、これと同様である。しかし、各州農務局とも、引き続き、財政的の増入請求と中央に出しているが、手当ては、時間がかかるが、受入可能。消耗品と考へて、雨天、雨、製図用具の類は、液袋をばらめとする防塵用品、キャンプ用品とこれらは、官給のものは最小限の支給と見做す。必要とされる言語は、出張に出るための旅行ではフランス語、出張先の地方との打合せに用いるのはアラビア語、当地のレベル語が必要となる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

各省の農務局は、農務・農地改革省の傘下で運用される。従って、本省に農村環境整備部があり、同局農村整備部が隊員の母体と駐在時の通称として決定を下す。全地方省を見渡して、計画を多く抱える例は、外国人技師が単独帰国せず、業務停滞の省があるが、要請段階の青字票とは関係なく、その社内に隊員を配置することを希望に来る。従って、受入国の期待の裏面は、新しい国土を拓くという点で、希望が求められるべき行方を探るべきである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印を付すこと):

技術上は、測量経験豊富な人物については、神経の太い、許容力の高い、細い神経の人であるが、自他の人物理解と看取、精密・適量の柔軟性に富む人、善悪の現察力と定を乗り越える人。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54 年 3 月 日

403 測 量

調査者氏名 新 日 慶 子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 54 年 10 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 55 年 2 月
	測 量	(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

イ. 配属先名称 (現地公用語): *Office of the President & Cabinet*
 (日本語): 大統領府

ロ. 隊員勤務先名称: *Surveys Department* 日本語名称 (測量局)
 所在地: *Lilongwe* 主要都市からの距離 *772km (約 350km)*

ハ. 事業規模及び内容:

一. 二等水準測量の内業・外業。一等水準は2班、二等水準は1班。
 乾期の4月~12月は全班、現場でフル回転出来る予定はある。

二. 設備概要: レベルは英国 Watts 社、西ドイツ Zeiss 社のものを使用。マイクロメータで 0.1mm まで判読可能。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 全ての一等、二等水準班の直属の上司として業務にあたる。総務などの名を担当する。
- ② 測量士補の技術で行なう。
- ③ 内業は現場からのデータを隊員がタイプして最終データの作成まで行なう。
 外業はレベルの測量士が欠員の際出るが、本人の内業の段階で必要と判断すれば上司の許可を得て出ることはある。
- ④ カウンタパートはいない。同僚の中には外業経験10年の者が多い。外業の進行は比較的早い。28才~38才。
- ⑤ 上述二の設備概要参照
- ⑥ 上司は英国人。他に3名の英国人専門家がいて、Sectionの異なるのが仕事は別。
- ⑦ 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 工学専攻
- ② 測量士補以上
- ③ 実務経験3年以上

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54 年 3 月 日

403 測 量

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) SURVEYOR	(男) 人	訓練開始 54 年 10 月
	(日本語) 測 量	(女) 人	派遣予定 55 年 2 月
		(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): The Office of the President and Cabinet
(日本語): 大統領府

ロ. 隊員勤務先名称: Lands Department 日本語名称 (土地局)
所在地: Lilongwe 主要都市からの距離 (約 50 キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

年間予算: 約 297 石クワチ (7 億 1 千 4 百万円)

内容: 国有地の管理、土地賃貸契約及びそれに伴う測量、国有地に対する契約業務

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

① Lands Officer "D" グレード P.O.

② ③ 測量局に送付するための資料 (土地の位置、形状、大体の面積) を航空写真を参考に現地でコンパス測量を行なって図面を作成する。其土地賃貸申請者との協議及び助言、国有地の境界管理及び計画に於て他者との協議及び助言を行なう。

④ カウンターパートはいない。測量士は隊員のみ。他の Lands Officer は大卒。Assistant Lands Officer は高卒。全体の平均年齢 25-29 才。

⑤ 測量に関してはコンパスのみ使用可。航空写真、高の実体鏡のみ。その他は首都度他の省から借りている。隊員の旅行材料で製図道具一式がある。

⑥ 英国人専門家 3 名

⑦ 本隊では英語、現場ではテワ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 大卒. 2. 測量士 3. 経験 3 年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 年 月 日

403 測 量

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) Surveyor	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 測量	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works and Supplies
 (日本語): 工業補給省
- ロ. 隊員勤務先名称: Design Department 日本語名称 (設計局)
 所在地: Lilongwe 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要: 業務遂行に必要な材料の揃っている
 (スワイスライト、セオドライト、レベルマシ、テルロメーター等)

(2) 隊員の業務内容:

マラウイ全土の新設道路及び既設道路改修のための
 測量に従事する。(地形測量、トランス測量等)

X-ステーションはリロングウェであるが現場でキャバン
 生活することが多々ある。

現場では数人の現地人作業員を使用する現場
 主任の立場に立つ。

測量の内容

- 航空写真を元に予定線の近くに沿って基準点を設け
- トランス測量し、位置を決定する
- 予定線が航空写真のない地域を通る部分については
- 地形測量を行って地形図を作成する。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

前任者の交代

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

測量士補以上 経験 2 年以上、フジ江での生活に耐え
 得る人。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

404 都市計画

記入昭和 54 年 3 月 18 日

調査者氏名

山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Architect Planner	(男) 1 人	訓練開始 54 年 8 月 10 日
	(日本語) 都市計画	(女) 1 人	派遣予定 55 年 2 月 10 日
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月 迄に現地到着のこと

(1) 配属先

Ministry of Public Works & Transportation

1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Housing, Building & Physical Planning

(日本語): 公共事業運輸省, 住宅公共建築物計画局

2. 隊員勤務先名称: Physical Planning Section

日本語名称 (土地利用計画課)

所在地: カトマंडウ

主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: 公共建築物, 住宅の設計, 土地測量, 利用計画

4. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: Gazetted 3rd Class Officer (3 等級任官) と見なされる。

② 技術の範囲: 都市計画の立案

③ 業務の形態: マスタープランに基づいて都市計画を立地条件に合わせて詳細に計画案を作成すること。都市計画の広範囲に及ぶかなり高い技術が要求される。

具体的には、(1)工業地区、(2)住宅地区、(3)都市区、(4)保安林区、(5)特別区に分かれる。

④ カウンターパート: 一般的には、カウンターパートは配属されない。外国留学経験のある技術者志望者が現場で実務をする方の技術者 (初級、中級程度の技術者) となると、人材不足でカウンターパートにつける程の余裕がないのが同局の実情である。

⑤ 機材: 製図板、製図用具

⑥ 3 人技術者: なし

⑦ 使用言語: ネパール語 (専門用語は英語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパールは土木・建築分野でも開発段階にあり、その基礎となる都市計画に力を入れてきている。取り組むべき課題・業務は多いのだが、実際には外国留学経験者が十分にその機能を果たしていないこともあり、実務面の都市計画技術者が不足しているのが実情である。この住宅公共建築物計画局に配属されている測量、建築、配管分野の協力隊員と都市計画隊員は業務面で共同作業をすることになる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒、都市計画専攻、実務経験 3 年以上

* 本要請は兼用隊員の交替要請である。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

404 都市計画:

記入昭和53年9月12日

調査者氏名 辻 國政

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロコシ	(現地公用語)	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 1979 年 8 月
	都市計画	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministere de l'HABITAT et l'Aménagement du Territoire

(日本語): 住宅・国土省

ロ. 隊員勤務先名称: Division de la Planification Urbaine (日本語名称 (都市計画課))

所在地: ラバト 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 住宅・国土省の本省内に業務
国土整備、住宅建設、環境保護を司る省である。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容: 都市計画に関し、本省内の技術監督 (Directeur) の

立場につき、モロコシ人技師と協力し、次のような仕事に携わります。
 ① ~~都市計画~~ 人口、経済、衛生、住宅 に関する部門の諸調査を監督し、調整する。 ② これらの諸調査の資料を結果も、国土利用計画に沿って、翻訳し、立体的な案を組む。
 ③ 短期の都市整備実行計画を作成する。

(モロコシ政府の調査表記)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国はもとより田舎部では、都市計画の専門家も少なく、少人数であり、その小都市の肥大化に伴って、住宅、道路、衛生などの諸問題が深刻化している。この分野の技術者は、現在ごくわずかである。(地方のある州では) 若いエンジニア(建築)に都市計画のコンサルタントの役割を頼んでいる程度である。とくに、地方都市の発展のため、この分野の技術協力を望む声は強い。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

理論・実務(作業)に通じた、(都市計画)の総括責任の経験2年以上。大学卒業。

(機材) 製国道具、その他必要機材は、住宅・国土省に用意されている。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

410 建 築

記入昭和 34年 3月 12日

調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Architectural Design	(男) 1人	訓練開始 54年 8or10月
	(日本語) 建築設計	(女) 人	派遣予定 55年 2or4月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Ministry of Public Works & Transportation

1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Housing, Building & Physical Planning
(日本語): 公共事業、運輸省住宅公共建築物計画局

ロ. 隊員勤務先名称: Building Design Section Unit One 日本語名称 (建築設計第1課)
所在地: カトマンズ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: ネパール政府で使用する庁舎、病院等の公共建築物及びそれらに付属する官舎の設計・監理一般を主な業務とする。

ニ. 設備概要: 製図台、製図器具等

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: Gazetted 3rd class officer (3等級任官) とみなされる。
- ② 技術の範囲: 建築設計及び製図
- ③ 業務の形態: ネパール各地のネパール政府各省庁の庁舎、病院、ゲストハウス、職員住宅等の建築設計及び監理。
- ④ 対象者、カウンターパート: 一般的に言えば隊員にカウンターパートは配置されていない。隊員は設計課の一つのチームの中に配属され、このチームリーダー (Gazetted 2nd class officer) が隊員に仕事を与え、その仕事の内容によってカウンターパートが与えられることがある。この場合のカウンターパートは大卒3等級任官 (年齢22-27歳位の外国留学経験者) である。
- ⑤ 利用する機材: 製図台、製図器具
- ⑥ 第三国人: なし。
- ⑦ 使用言語: ネパール語、業務に用いる言語は英語 (語学訓練はネパール語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 住宅公共建築物計画局では、欧米への留学経験者が多いが、彼らに必ずしも高いレベルの設計技術を身につけているわけではない。また現場での実務を避けたがる傾向があり、そこに当局の一つの問題がある。従って協力隊員は日本での実務経験を活かし、現場で実務指導することが期待されており、当局の実務面での技術者不足という事情が本要請の背景にある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒 (建築科卒) (実務経験3年以上) (建築士 (1or2級) 資格)

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53 年 9 月 12 日

411 第 5 巻

調査者氏名 山本 雅生

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ国	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	ARCHITECTE	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
日本語) 建築師			

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): **MINISTERE DE L'INTERIEUR**
 (日本語): **内務省**
- ロ. 隊員勤務先名称: **BUREAU TECHNIQUE DE LA PROVINCE DE** 日本語名称 (州庁技術課)
 所在地: **Fes, Marrakech, Meknes, Oujda, Kenitra** 主要都市からの距離 (より キロ)
 ハ. 事業規模及び内容 (**Téguen, Tanger, Beni Mellal, Ouarzazate 他**)
州行政に奉りたる土木建築事業の事前調査, 設計, 施行監理と当りたり。
- ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

内務省用意の文書に於て業務内容に於て、下記例のうち、配備に於て州庁に於て、プロジェクト化したる建築物に關する事前調査, 設計, 施行監理を単独又は他の技術者と共同して実施す。

加て例: プール, スポーツセンター, 墓地拡張, 広場及び交差路の改造, 事務所, 宿舎, 一戸建家屋(官舎), 孤児院, 市場, 穀物倉庫。

プロジェクトに於ては、都市計画の技術も必要とされり。

業務上の地位: 州庁建築技師 (副知事の下に技術課の主任課長級の地位、課長はこれに技術スタッフとして副知事と連絡し得る)

技術範囲: 石造, コンクリート建築物及び都市計画。

業務形態: 州庁技術課に勤務し、プロジェクトを担当す。

研修・向上等: モロッコ人学生者で、経験年数の少く、技術者と同等と見做す (配属先には)

外国人家族等: 流動的であるが、プロジェクトに共同して滞在する場合あり。

言語: フランス語の運用に堪能であることが必要。

配属: 赴任時にプロジェクトを抱える州庁に各1人ずつ勤務す。

残存: 建築設計の作業に用いる残存一式の携行が望まれり。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

行政機関の各州庁は、財政的・人材的に技術官を配置し得るに於ては困難であり、多くの州が外人技術者に一切を頼らざるが現状である。従って受入国の期待には、専門家・協力隊員の役割は弱く、専ら、当国で働ける技術者が期待されり。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

コンクリート建築物の設計能力をフランス語で履修してある人。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

54. 3. 19

記入昭和 年 月 日

410 建 築

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) ARCHITECT	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 建築設計	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) / 人	受入期限(5年)月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Malawi Housing Corporation
(日本語): マラウイ住宅公社

ロ. 隊員勤務先名称: MHC, HQS. 日本語名称 (マラウイ住宅公社本部)
所在地: ブランダイ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: マラウイ国の公共住宅供給を、資材及び外国からのローンによって行う。開発事業規模: 1. 恒久住宅の建設と安定地造成が年間約300件, 2. 借地人が慣習的立法により自らが住宅を建てる為の安定地造成が年間約3000件。

ニ. 設備概要: 質量共に整っているが、ドローイングボード、ドローイングマシンは携行が必要。

(2) 隊員の業務内容: マラウイ人建築家2名が管理職にあり設計業務にたづさわっている。JOCV建築設計隊3名(西村, 村上, 吳)が設計業務にあたる。彼等の提供する設計概要に緩い。ローコスト住宅及び住宅用地区域する公共施設等の設計, 設計管理を行ない、設計業務をこなす水もある。隊員3名が設計業務の90%を掌握している。彼等は、またローコスト小規模住宅の設計であるので技術的に特に難しいとは言いながら幅広い知識と途上国での住宅開発に関心がある水が望ましい。自由で画期的設計が隊員に望まれているが予算制約から着工まで数年を要する場合がある。

1. 業務上の地位 SENIOR ARCHITECT GRADE 1
2. 技術範囲 一級建築士程度
3. 業務形態 住宅, ミニコンプレックスの設計及び設計管理
4. 知能・能力の技術水準, 等 1, 2, 3, 4, 5年以上の経験をもつドローイングマンが5名(8名), 音動機で優秀。
5. 服装 ドローイングボード, マシンを此小物程度は着せられ申請の要あり。
6. 転勤に於ける外国人 本邦人, スリランカ人, インド人 土木, 現場管理, 会計業務
7. 使用言語 英語, 日本語, 邦語に重要。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 既述JOCV (服部, 中山, 西村, 村上, 吳)の実績(設計採用)並に、Aまで改善に努めていた建築思想, 設計法がJOCV導入により多様化し改善された事が高く評価されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学工学部建築科卒 ② 1級建築士 ③ 経験4年以上

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53 年 9 月 13 日

調査者氏名 金子 俊 政 男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ	(現地公用語) ARCHITECTE PAYSAGISTE	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 造園家	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 1979 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと
(1) 配属先 <u>Ministère de l'HABITAT et l'Aménagement du Territoire</u>			
1. 配属先名称 (現地公用語): <u>Division de l'Architecte</u>			
(日本語): <u>住宅、国土省、建築課</u>			
ロ. 隊員勤務先名称: <u>Délégation de M.H.A.T. de Fès</u>		日本語名称 (住宅、国土省、Fès 支局)	
所在地: <u>Fès Fès</u>		主要都市からの距離 (Fès より <u>300</u> キロ)	
ハ. 事業規模及び内容: <u>この住宅、国土省は、国土整備、住宅建設、環境問題を司る省である。モロッコ国内の主要都市に支局を配置し、各地域の整備に当たって業務を司っている。この隊員要請は、Fès 支局配属のうちの 1 つである。</u>			
<u>(一般概要) 地方行政の計画と実施を司る。地方(都市)整備に關する基礎計画は、この本省、支局の認可を待たずして実行可能なレベルにある。</u>			
(2) 隊員の業務内容: <u>都市部と農村地域のプロジェクトを該当地域の分析、研究を行い、その結果に基づき、住民の生活(兩居住)環境の諸要素を考慮に入れ、諸計画を作成する。この業務は、都市計画と併せ、建築にも關係を有し、将来的な展望を求め予備研究にも幅広く關与する。</u>			
<u>隊員は、地の地理、土地柄、地方独特の建築様式を研究し、モロッコ人建築技師と意見を交換し、プロジェクトを計画していく。</u>			
<u>具体的には、州内各地の公園、緑地、空地周辺の整備に携わるとして、発展的な業務として、マラケシュの河野隊員の業務内容の参考にしている。</u>			
<u>この国に於ける造園技師の業務の傾向を知りたい。マラケシュ造園の要請希望調査表(本年4月既送)及び河野隊員レポートを参考にしたい。</u>			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>当国には、この業種の専門技術者は皆無と言え、現在、保護領当時フランス人が作った公園等を維持し、その精一杯の状態。従って、このFèsの地方モロッコの代表的歴史都市、この観光都市では、美しい都市保存、公園の整備と水の開発を求め、この分野の専門技術者を希望している。</u>			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
<u>大学卒 (モロッコの土地柄、風俗に於ける研究心を培った人を選びたい) この国には Architecte Paysagiste は、建築の知識を有する造園技師ということで非常に高レベルの技師に属する。日本の隊員は、paysagiste (造園技師) のみならず、正確に技術を習得し、十分な幅広い能力を望む。 104</u>			
<u>(検討) 「必要な物は、モロッコ側で準備される」と住宅、国土省の明言している。後は、隊員赴任後の不足点を調査するにしたい。</u>			

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

420 造 園

記入昭和 53年 4月 17日

調査者氏名 江崎 政男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ	(現地公用語) Architecte Paysagiste	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 造 園	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 *Ministère de l'Intérieur, 内務省*
 1. 配属先名称 (現地公用語): *Province de MARRAKECH*
 (日本語): *マラケシュ州*
 2. 隊員勤務先名称: *Sécretariat Général de Province de MARRAKECH* (日本語名称: *マラケシュ州副知事*)
 所在地: *マラケシュ市内* 主要都市からの距離 (—より—キロ)

ハ. 事業規模及び内容:
*マラケシュ州人口. 11,29800人. 面積. 14755 Km².
 6部に分割. 各47市町村に分かれる。*
 ニ. 設備概要: *州内には. Ingénieur (技術者) と 2 人. フランス人 Cooperant (技術協力者). Monsieur STAQUET (建築士) がいる。(30才).*

(2) 隊員の業務内容: *マラケシュ州内の観光開発を打ち立てる IMIN-TANOUTE, CHICHAOUA, AMIZMIZ, ASNI, SAADA, LOUKA など. (マラケシュ市以外) 郊外の市町村における観光開発のための街づくり. 村づくりを目標とした造園に従事する。これらの市町村は人口 200~2000人*
ア. 小さな田舎だか? マラケシュ州には. これらマラケシュ市周辺の開発を通じて. フランス人観光客を魅きつけたい構想である。
隊員の州内における立場は. 副知事直属の造園技術者であり. 前述した STAQUET 氏 (建築士) と並ぶ。 (整備)
業務は. 上記の市町村に出張し. 各々の開発のためのアイトアッププランを提出し. 副知事に具申し. 実行計画に進んでいく。 開発の総つづきを言える。ホテル. 住宅建設. 造園 などの総つづきである。隊員は. 造園技術者として. 各々の仕事に携わる。
マラケシュ州 (副知事) の 州開発の基本構想は. 次のとおりである。『マラケシュは. 歴史. 風俗. 地理に富み. 甘味のような特徴のある街で. とうとうマラケシュの特徴をよく生かした. 歴史. 風俗. 自然を調和のとれた州開発を進めよう。』

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
上記の通り. 州内の地方部開発を進めたいので. モロッコ. マラケシュ州の希望であり. 造園技術者として. 現在では誰も居ない。 優秀な協力隊員が配備されることを. 大いに期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について印で囲むこと):
造園技術者. 3年以上の経験が必要である。
モロッコ州. マラケシュ州の歴史. 社会. 自然の研究にうちまなぶ. 意欲が大いに必要である。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 8月 14日

420 造 園

調査者氏名 駒澤 彰夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語) Landscape Architecture	(男) 人	訓練開始 53年 10月
	(日本語) 造園	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 13人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): PRIME MINISTER'S OFFICE P.O.Box 980 Dodoma
(日本語): 総理府

ロ. 隊員勤務先名称: CITY MUNICIPAL & TOWN COUNCIL 日本語名称 (市役所、町役場)
所在地: ダルエスサラーム 他 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

イ. 各地の公園、庭園、安全帯 (Roundabout を含む) の設計、造成、維持管理。
特に都市部では既存の公園、庭園等の管理業務が多い。

ロ. 並木の植林とその管理
特にダルエスサラームでは空港までのハイウェイと並木道に於いて、オースタバーの海岸道路と整備すること。

ハ. 上記業務に関連して花卉、観葉植物、樹木用の圃場をつくり播種、育苗、移植等栽培を行う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国の外貨獲得の重要政策として観光政策があるが、1977年2月以来のケニア国と国境封鎖の後、観光には一段と力を入れている。本要請の背景にはこの政策の一環として街や道路の美化、整備を重視している夕側の事情がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 専門学科卒業後 (2年以上の実務経験) をもつこと。
- スワヒリ語、日常会話程度の英語

(仮)

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

430 配 管

記入昭和54年3月 日

調査者氏名 新田慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) WATER ENGINEER	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 上水道設計	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 2人	受入期限 1年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supplies, Water Dept.
(日本語): 工業補給省水道局

ロ. 隊員勤務先名称: Water Dept. Hqs. 日本語名称 (水道局本局)
所在地: リロングウェ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: マラウイ全土にカバール、メ-2ステーションをフランザ、ムス、
リロングウェにあり、サブステーションと各テストリフトを4ヶ所にする。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

飲用水に関する調査、計画、実施全般。上水道設備設置にあたり、

1. 測量 (水準、トランス、平板等を用いた)
2. 設計 (配管サイズ、パイプの構造、設計、配管路線)
3. 積算
4. 水質試験 (大腸菌、PH、簡単なもの)。

上記業務遂行にあたり各テストリフトに出張し、取水状況、人口、
水採取量、その他問題点を調査する。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 高校土木科卒業以上
- ② 上水道屋外配管工事経験3年以上
- ③ 調査交渉の為、英会話を充分訓練したい。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

430 配 管

記入昭和 50 年 5 月 20 日

調査者氏名 橋口武司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウ	(現地公用語) CIVIL ENGINEER (WATER)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 下水道設計, 施工	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

REGIONAL ENGINEERS' OFFICE

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF WORKS & SUPPLIES,
(日本語): 工業補給省 北支技術事務所

ロ. 隊員勤務先名称: REGIONAL ENGINEERS' OFFICE (日本語名称: 北支技術事務所)
所在地: リロンゴ江 主要都市からの距離 (ー ー キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要: 業務遂行に必要な材料はすべてある。

(2) 隊員の業務内容: 1. 人口 2000 から 30000 人の市町村の下水道システム設計, 施工。
2. 上記の事例 現場調査。 3. 既存下水道システムの改善。

現場調査, 施工管理が主体となり事務所には水処理のことはほとんどないであろう。又現場より行う関係上電気, プラズマ, 漏水ポンプに関する知識, 簡単な修理は要求される。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: リロンゴ江 北支技術事務所には日本人専門家が少ないが、業務量と比べ人員不足である為、協力隊員(技術力, 英語力共にある)への期待は大きいと思われる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと) ① 大学 土木工学科。

② 小規模給水システム設計経験者。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

501 医 師

記入昭和 53 年 9 月 20 日

調査者氏名 柳 井 進

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
テニシブ	(現地公用語) (Pédiatre, oto-rhino, Médecin (gynécologue, chirurgien	(男) 人	訓練開始 54 年 4 月
	(日本語) (小児科、耳鼻科、婦人科	(女) 人	派遣予定 54 年 8 月
	医師 (外科のいづれか	(どちらでも可) 2 人	受入期限 年 月 日に現地到着のこと

- (1) 配 属 先
1. 配属先名称 (現地公用語): Le Ministère de la Santé Publique (田舎称 M.S.P.)
(日本語): 保 健 省
 2. 隊員勤務先名称: 国内各地の国立病院 (hôpital ~~national~~)
所在地: National) または県立病院 (hôpital ~~regional~~)
3. 事業規模及び内容: régional) に配属になるが、決定は隊員の任国到着後、隊員の履歴とこの時点でのテニシブ側のニーズを勘案して行われる。各病院の規模、内容、程度はそれぞれまちまちであり、一概に良い悪いは言えないが、一般的に云えることは設備は古く、細かい日常の資機材も簡単に入手できるとは云えない。
 4. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容: 隊員の配属先は、隊員派遣時の現地人医師の配置状況、隊員の経験年数、得意な分野等によって左右されるので、隊員の伝文による履歴書を見て後、保健省人事局において決定される。したがって隊員の業務内容について明確に記すことはできないが、おおむね以下のとおりである。

- ① 隊員の業務上の地位: 医師
- ② 技術の範囲: ①から④の専門分野の診察、治療および病気の予防、②麻酔師、看護婦(婦)、母の栄養士等の指導監督。その他医療一般。
- ③ 業務の形態: 当初はメトサンドクター(専門医、医学博士)やプロフェッサー(科長、若手医師の指導者)の指導の下に業務に従事することになるが、業務が軌道に乗った後は、日常の診察、治療業務を行いつつ、週1回~数回のプロフェッサーの回診に同行し、インターン等の養成等にも協力することになるが、そのためには語学力、技術力が先方に認められなければならない。
- ④ カンパニオンの技術水準: 各症; ほくほくの医師はフランスで教育を受けて、ヨーロッパと同等の医師の資格を有する。技術水準はヨーロッパと同等。テニシブ大学医学部出身の医師がすでに各地に配属に加盟している。
- ⑤ 職場における外国人: フランス人、ベルギー人、ブルガリア人の医師が多い。日本、アメリカの看護婦が少数。
- ⑥ 使用する言語: 記録はすべてフランス語。会話はフランス語とアフリカ語であるが、地元の病院では患者との対話はすべてアフリカ語になることが多い。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国は医師の絶対数が少なく、人口約600万人に対し医師総数は約650名である。保健省はヨーロッパ諸国から各科医師を高額で雇い入れている。この絶対数不足を背景に日本からの各科医師派遣を熱望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○学歴: 大学医学部卒、取得資格: 医師、実務経験: 医師資格取得後2年以上 (在学中の実習期間中は含まない)、年令不問。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54 年 3 月 4 日

510 看護婦

調査者氏名

山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Nurse (Ward-management)	(男) 人	訓練開始 54年10or12月
	(日本語) 看護婦(病棟主任)	(女) 1人 (どちらでも可) 人	派遣予定 55年2or4月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health, Department of Health Services
(日本語): 保健省, 保健局

ロ. 隊員勤務先名称: Chitawan District Hospital 日本語名称 (バトプール病院)
所在地: Bharatpur, Narayani-zone 主要都市からの距離 (バトプールより290キロ)

ハ. 事業規模及び内容: ナラヤニ県の地域病院で現在42床(産科10床含む)。混合病棟で疾患別による区別がほとんどない。本年中には新病棟(25床)増設の予定で、計67床となるが、それでもベッド不足が予想される。病院長: 医師3名, シスター1名, スタッフナース1名, ANM(産科)10名, 協力隊員1名

ニ. 設備概要: 一般病棟, 産科病棟, X-Ray室, 臨床検査室, 手術室, 薬局, 及び外来用, 一般外科, 歯科, M.C.H (Mother and Children Health) クロック等。ANM(産科)看護学校併設。

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: シスターナース (病棟主任)

② 技術の範囲: 一般病棟(32床)で、ネパール人シスター(1名)と共に病棟主任として、管理運営にあたる。看護技術は高い水準のものではなく、例えば消毒方法のような基本的看護行為を徹底させることに重点がおかれる。物品の不足、破損、紛失が多いので、それらの管理方法について指導し、また看護学生(A.N.M)の実習指導にあたる。

③ 業務の形態: 月曜日から金曜日の日勤のみ

④ 対象者・カウンター: シスター1名, スタッフナース1名(カウンター), ANM(産科)が実習指導対象。

⑤ 機材: アンピバク, 足踏式吸引器, 介連牽引器具, 腰椎穿刺等の簡単な諸検査機器

⑥ 外国人の配置: 協力隊員のみで、外国人はいない。

⑦ 使用言語: ネパール語 (専ら用語は英語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパールの病院は、現在、患者数に見合った病床数を確保すべく新病棟の増設を進めている。一者看護従事者の絶対数が限られている為、少数の看護者でより多くの患者を扱えるよう、より効果的な機能を発揮することを目標としている。当バトプール病院も本年中には、すでに建設の終了している新病棟をオープンする予定で、協力隊員(現在の森田昌子隊員⇒後任者)に病棟主任としての協力活動を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

正看護婦で実務経験4~5年を有することか望ましい。一般看護業務に加えて、病棟管理運営の経験(技術)があることか望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

511 助産婦

記入昭和 54年 3月 27日

調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Midwife	(男) 人	訓練開始 54年8or10月
	(日本語) 助産婦	(女) 1人	派遣予定 55年2or4月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health, Department of Health Services
(日本語): 保健省, 保健局

ロ. 隊員勤務先名称: Thapathali Maternity Hospital 日本語名称 (タパリ産科病院)
所在地: カトマंडウ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: ネパール最大の産科婦人専門病院で、1956年に王室の産院としての性格をもってベッド数60床で設立され、現在は150床。当産院は半官半民の事業で、利用者は王族からカトマंडウ周辺の一般の人々まで広範囲にわたる。院長(1)、医師(8)、総婦長(1)、婦長(2)、シニアスタッフ(4)、スタッフ(18)、看護(10)、すべて女性である。

ニ. 設備概要: 一階は外来棟、術前分娩前病棟、分娩室、術後一般病棟、婦人科病棟、二階は王室用個室、一般用個室で大部屋は無料、個室は有料である。

(2) 隊員の業務内容:

1. 業務上の地位: シスター(婦長)

2. 技術の範囲: 分娩室勤務、臨床でのスタッフへの管理・指導、物品の整理、環境の整備。

3. 業務の形態: 勤務は交代で午前8:00-14:00、午後14:00-20:00、夜20:00-8:00と存るか、JOCV

4. シスターは日勤のみ。週間勤務表では、婦長1名(手術室分娩室兼任)、JOCVシスター(分娩室婦長)、スタッフ4名、ANM6名と存る。

4. カウチポイント: 中卒後3.4年で正看資格取得後、臨床経験3年程のスタッフ。

対象者:

5. 機材: 産科病院としての設備は一通り整っている。

6. オブ3個人配置: ナン

7. 使用言語: ネパール語(医学用語は英語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当産院での年間平均出産件数は約5000、1ヶ月400件、1日約13件である。死産は月平均30件で、これは妊婦の食生活が宗教上、習慣上の制限があること、妊婦検診がなく、出産間際になって急患として入院したことなどが主な原因といわれる。医師は、いずれも女性で、英米インド等で資格を取得しているが、分娩室勤務となる日本人助産婦(シスター)には、日本での経験を活かした実務、スタッフへの指導が望まれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

看護婦(助産婦)資格、分娩室での経験、産科病棟にて、助産業務、妊産婦・新生児の看護経験
年齢30歳以上、のあること。

2

※ 訓練生必見の事

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

(送考及び訓練生参考として土若美幸隊員の総合報告書を必ず参照してください) 記入昭和 54年 10月 15日 調査者氏名 山口 廣治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア (サラワク州)	(現地公用語) Occupational Therapist	(男) 人	訓練開始 54年 月
	(日本語) 作業療法士	(女) 人 (どちらでも可) / 人	派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- 配属先名称 (現地公用語): The Sarawak Cheekie Home
(日本語): サラワク チェッキエーホーム (身障者養護施設)
- 隊員勤務先名称: The Sarawak Cheekie Home 日本語名称 (サラワク チェッキエーホーム)
所在地: Ong Tiang Swee Road Kuching Sarawak 西都府からの距離 (97より5キロ)
- 事業規模及び内容:
現在52名の患者、スタッフ7名 予算、州政府より年向M\$ 35,000
寄付金約 M\$ 10,000 資格のある1人居る州立病院が週1回指導に来る
- 設備概要: 充分と言えない迄も作業台、作業療法器具 他設備も
ある。(写真参照)

(2) 隊員の業務内容:

- 業務上の地位 - 作業療法士 (身障者科)
- 技術の範囲 } - 作業療法士として作業療法を施す在任訓練者
- 業務の形態 } の状況を把握して、アシスタントと併せて適切な処置を行っていく。疾患としては脊髄損傷、脳性麻痺が外、筋ジストロフィ、ポリオ、脊椎性疾患が主に、次ぎ身体障害を伴わない、精進患者が1~2割程度居る。
- 対象者 - 患者、52名、アシスタント O.T. 2名 (資格あり) アシスタント (P.T.) 1名 (資格あり) その他スタッフ (シスター等) 4名 計 7名、性別に依り雇入
- 現地で利用出来る材料 - ハシコ、訓練ハット、把握器、固定自転車、幼児歩行器、作業用木組等のセッル等 (写真参照)
- 他国の雪由家 - 現在なし
- 使用言語 - 英語及びマレー語 (訓練は英語が食いと思われるが英語の能力が充分ある場合はマレー語でも食い)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: いっぽうの事ながら養護団体の施設はボランティアと寄付によって成り立っており、事業が経営上の事に種々の困難がある。又、資格のある人材の獲得が困難な現在、海外からの支援を心より願っている。資格のある O.T. により、確実な技術の伝播と患者に対する適切な処置により患者自身の向上を計って行きたいと期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 作業療法士の資格がある事
- ② 慈善団体の行方施設であり、州政府及び他団体からの支援もあるか、予算面及び、人間関係面での苦労もあるかと思われる下、了々の事に柔軟に対処していきける社会生活の深い人物が望まれる。



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

524 理学療法士

記入昭和 54年 2月 20日

調査者氏名 山口 廣治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア (サバ州)	(現地公用語) Occupational Therapist	(男) 人	訓練開始 54年 4月
	Physiotherapist	(女) 人	派遣予定 54年 8月
	(日本語) 作業療法士 理学療法士	(どちらでも可) /人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Persatuan Rumah-Amel Sabah - (Sabah Cheekie Home)
(日本語): サバキエスチャーホーム (サバ身障者訓練ホーム)

ロ. 隊員勤務先名称: Sabah Cheekie Home 日本語名称 (サバキエスチャーホーム)
所在地: P.O.Box 1271 Kota Kinabalu Sabah Malaysia 武蔵都市からの距離 (K.Kより 4キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 主にサバ州内の0才~16才迄22人の軽重含めた身障者加、13人のスタッフの世話を受け訓練及び療養を行っている。ニースピット P.Tの資格を受けた政府病院の人加週に2回程出張して来ている。

ニ. 設備概要: 写真に示すような多々の訓練機材はあるが、専門家のアドバイスを受けてより改善して行きたいの事。

(2) 隊員の業務内容:

①業務上の地位 - 理学療法士 (又は作業療法士) 現地として判断かつたかゆい事

②技術の範囲 - 理学療法士はすべての理学療法を施す 在任訓練者

③業務の形態 (身障者)の状況を把握してそれに就て適切な処置を行っていく。

④対象者 - センター長 (1人) 看護婦 (3人) アシスタント看護婦 (4人) お手伝い (3人) 運転手 (1人) 庭師 (1人) P.Tの資格を受けた政府病院の人加週2回出張奉仕を行っている。

⑤現地で利用すべき材料 - 平行棒、ハンゴ、姿勢訓練鏡、把握器、幼児歩器、物理学療法クッション、初他作業療法用材料等あるが、新機材購入については新理学療法士のアドバイスを受けて、購入の予定

⑥その他の国の専門家 - 現在なし

⑦使用言語 - マレー語と英語 (訓練はマレー語で、英語は自然会話のこと) (注)

(3) 希望の背景と受入国の期待: サバキエスチャーホームは慈善団体の設として住居及び身障者に対する訓練を行なっているが、専門の作業療法士や物理療法士が充分なく (サバ州に一人しかいた) 了の訓練が充分な効果を生んでいない。思の長い仕事であるが、この国が了るに要する人の支援を得る身障者の訓練がより向上する事を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

①物理療法士又は作業療法士の資格がある事
②慈善団体の行施設であり、社会福祉者等のスタッフの給与、施設在住者の食料及び予算も出ているが、少しは予算面の苦勞、人間関係の苦勞もあると考えるものの、それに柔軟に対処していける社会経験のある人物が欲しいと思はれる。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 年 月 日

610 司 書

調査者氏名 遠藤 光路

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール国	(現地公用語) Librarian	(男) 人	訓練開始 54年4月6日
	(日本語) 図書館司書	(女) 人	派遣予定 54年8月10日
		(どちらでも可) / 人	受入期限 54年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education

(日本語): 文部省(教育省)

ロ. 隊員勤務先名称: Tribhuvan University Central Library 日本語名称 (トリブバン大学中央図書館)

所在地: Kirtipur (キルティプル)

主要都市からの距離 (カトマンズより) スキロ

ハ. 事業規模及び内容: 1959年に1200冊の蔵書で発足し、現在書籍購入予算10,200,000円(80万US\$)、雑誌購入予算10,200,000円(80万US\$)。雑誌受入れtitle数約300誌。

ニ. 設備概要: 閉架式図書館, microreader 3台, duplicating machine インド製 2台 (ガリ切り用印用機), card duplicator 1台, copy machine 1台

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: periodical section の担当となり、この section 全般の業務をする。
- ② 技術の範囲: 所蔵目録作成、雑誌記事索引作り等。
- ③ 業務の形態: staff と共に業務をし、関連業務について adviser としての役割も果たす。
- ④ カンパートの技術水準、学歴、年齢: 一名はトリブバン大学の M.A. を持つインドで1年間 Library course を受講し司書の資格を有する。25才の男性、実務経験7年(司書資格取得以前よりここで勤務していた) 他的一名は B.A. 図書館司書の資格は無いが実務経験15年、45才の男性。
- ⑤ 現地で利用する機材: typewriter 1台(隊員用) その他は上記(1)ニ. 設備概要の項参照。
- ⑥ 本国人の配置: なし。
- ⑦ 使用する言語: 取り扱う雑誌類はほとんど英語であり、英語の読み書き能力が要求される。業務では英語、日常生活ではネパール語が必要となる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: トリブバン大学はネパール唯一の総合大学で、近代的図書館も同館が代表的なものである。日本の進んだ図書館業務導入と、協力隊員(司書)のアドバイサー的役割を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 学歴: 大学卒 ○ 図書館司書の資格を有すること。② 実務経験 4年程度 雑誌関係の業務の出来ること。大学図書館勤務の経験があれば、なお良い。
- ③ 英語の読解力のあること。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

ハ(既)第51-6号 添付

(調) 1

610 司 書

記入昭和 51年 4月 17日

調査者氏名在バングラデシ駐在員

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣
バングラデシ	(現地公用語) Tape Librarian (日本語) テープ圖書	(男) 1人 (女) 1人 (どちらでも可) 人	伊藤健一 訓練開始 年 月 派遣予定 51年 7月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Radio Bangladesh, Dacca, Ministry of Information & Broadcasting
(日本語): 情報、放送省, バングラデシ中央放送局

ロ. 隊員勤務先名称: Transcription Service, 日本語名称 (録音放送部)
所在地: Dacca市 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: "Radio Bangladesh" は情報放送省の監督下にある唯一の国営放送局である。録音放送部は Director を長とし、6スタジオ、テープライブラリー、楽器録音記録、指導訓練課等と有る。同部は音声プログラムを

ニ. 設備概要: 製作し、保存おとし、他 世界各国とプログラムを交換している。

(2) 隊員の業務内容:

- (1) 隊員の業務上の地位
- (2) 業務の形態
- (3) 技術的範囲: 隊員はテープ及びレコード盤の音声プログラムの運営について経験を有する。各種音声プログラムの分類索引法、~~及び~~ 熱湿度等の技術的観点からテープと音盤の保存法に於いて経験を有する。
- (4) 現在の分野に外国人教師は参加していない。
- (5) 心の広い語使用を希望とす。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

独立後 全国民に達する唯一のマスコミとして放送事業の拡充が政府の重要施策の一つとして重視されている。上記の如く地味にはあるが、基礎的な分野に近代的、作乐的な手法を導入するために 協力隊員派遣を求めたものである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 1) 短大卒程度
- 2) 特定の資格は必須ではない
- 3) 実務経験: 1年以上、作乐的な分類法、保存法を心得ていることは必須であるが、Library sectionの運営に於ける組織運営のノウハウ認識とある程度必要で若干の社会経験と有ることを望む。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53 年 10 月 20 日

611 秘 書

調査者氏名 **山本 雅生**

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) モロッコ 協力隊補佐	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 53年8月迄 に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語):

(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称: **Bureau Permanent des Volontaires Japonais** (日本語名称 ())

所在地: **de la Coopération** 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: **N°5 Rue Taben ibn Hayyane, Rabat.**

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

① 身分・地位: **モロッコ政府に対する要員は、日本大使館の兼付公使駐員、協力隊事務所に勤務し駐在員の格付より隊員支務の業務に当る。**

② 業務内容: **ア. モロッコ派遣地中で、特に技術教育、職業教育、訓練関係の業務に関する技術フランス語面の協力 — カリキュラム作成等に関する通訳、仏語教材作成のための仏文作成、教材準備、
イ. モロッコの工業、社会事情、技術支援活動資料の抄訳 (新聞、期刊誌等を含む)、教材準備
ウ. モロッコ各地方視察に関する地域開発案件の整理とこのプロジェクト化構想。**

③ 業務形態 平時勤務先: **ラバト協力隊事務所**。 — 平時は上記の各業務とし、各地方隊長の要請に応じて、配属先に出張し上記の業務に当る。リザルは、駐在員の格付に従う。その他自らの課題として、協力隊長が協力するに相応しい地域的開発需要を探り、日本の応募者動向を考慮してプロジェクトとして構想し、駐在員に報告する。

④ 必要とされる関心・能力等: **ア. アラビア語モロッコに関する興味と関心の有ること。地域開発問題について素養と関心の有ること、フランス語能力: 読解・書き・話せること。以上の外、仏文タイプ、西文タイプ、自動車の運転が出来ること、諸種の技術分野に対する関心と勉強意欲が有ること、アラビア語学識**

⑤ 任期: **最低2年に加えて、更に102年の延長を必要に応じて実現できること。**

⑥ 必要器材: **自動車、仏文タイプライター、西文タイプライター、複写印刷機器。**

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和53年 12月 26 日

調査者氏名 鮎川 達

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
11077771	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) / 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可)	人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語) : *Ministerio de Agricultura y Ganaderia*
 (日本語) : *農牧省*

ロ. 隊員勤務先名称 *Servicio de Extensión Agrícola Grande* (日本語名称 ())
 所在地 : _____ 主要都市からの距離 (上り キロ) _____

ハ. 事業規模及び内容 : *農牧普及所は77の事業所を11077771国内に持っており、現在計140名の普及員が農業指導、生活改良指導、農民組織指導を行なっている。基本的には各事業所に3人の各分野を担当する普及員が居ることには*

ニ. 設備概要 : *現状において一事業所2名程であり普及員が不足している。*

(2) 隊員の業務内容 :

生活改良指導員として働く

業務の内容は栄養指導、料理指導等、家政一般に対する生活改善指導である。

技術の範囲としては料理から栄養指導から出来る人。

又は家政一般に対する知識がある人

子供クラブ、及び農家のクラブを対象として指導する。

言語、スペイン語、カプアニ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待 :

普及事業所は農業指導、農民組織、生活改善の本格的に行っており生活改善を担う人員が不足している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと) :

専門学校卒業等で多少経験のある人が好ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 52年 10月 28日

64001 手芸

調査者氏名 八林明彦

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Home Economic	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 家政 D-2, A	(女) 2人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Federal Land Development Authority
(日本語): 土地開発公社

ロ. 隊員勤務先名称: 日本語名称 ()
所在地: 隊員赴任特許に入植した 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 新しく入植地に入植する者現在不明

ニ. 設備概要: 設備としては配属された入植地の公共施設 入植者の家に使用
するだけ

(2) 隊員の業務内容:

1. 地位: Fielda Staffに入社 大半は学生
2. 範囲: お菓子 手芸 (新調工 藤工芸 ハンドバッグ等の小物 編物 まくらめ等 手芸全般) 洋裁 お産 (日本の産産の代 室内装飾とに) 栄養 指導 (一般常識 とに 栄養と健康とに) 料理
3. 形態: 公共施設 入植者の家と 栄養指導の子供 入植者の家と巡回し 屋内外の生活指導
4. 対象: 同僚と女子生活改善委員が 少くはパート (時には生徒とにのこ った) 対象は入植者の妻 年令は30才程度 普及率は多少の知 識と有る子の入植者の妻は全く知識がな...と知られる 但し お菓子の肉にはかなりの種類を作るが 新しく分野を学ばる
5. 教材: 本と洋裁及に手芸用のハサミ等は 殆んど現地で調達可 但し上述 (右通り) の業種に渡るに 不得手な分野の参考書が 必要と思う
6. 条件: ナシ (他業種にはドイツ 市民権 - 参照)
7. 言語: マレー語 Staffは英語可

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

月140名 (16000円) 程度の収入の若 自家製の物を増やすことにより 支出を 減らすことと目的 対象は女子マレー人は 手芸が有用であり 知識を得れば かなりの物を作るが Fielda 入植者等は 期待は大きい

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

特に女子に 上述通り 手芸が 独学で得が可なり 工夫の集 結人 手芸に長に 2. 此は 尚よい
(収入が少な...の材料費の捻出が 難し...材料の工夫が 一歩の肉題)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 54年 3月 29日

64004 人形製作

調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Doll Making	(男) 人	訓練開始 54年 8月 10日
	(日本語) 人形製作	(女) 1人	派遣予定 55年 2月 7日
		(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Home & Panchayat

(日本語): 自治パanchayat省

ロ. 隊員勤務先名称: Women's Affairs Training & 日本語名称 (女性訓練センター)

所在地: Lalitpur (10km) Extension Center, 主要都市からの距離 (カトマンズより 5キロ)

ハ. 事業規模及び内容: ネパール女性が国の開発への意識をもち、技術を身につけ、農村社会での生活向上に重要な役割を果たすことを目的に、1956年オーストラリアの援助により設立された。1962年からはパanchayatシステムの知識普及のための講座も開かれ、現在では女性のための総合的訓練機関として職業訓練も含め8コースが設けられている。

ニ. 設備概要: 教室10, 図書館, 寮, 倉庫, 講堂, 診療室,

(スタッフ) 校長1名, シニアインストラクター2名, インストラクター4-5名, ジュニアインストラクター4名, 事務関係12名

(2) 隊員の業務内容:

1. 業務上の地位: インストラクター (指導教官)

2. 技術の範囲: 人形製作に関する全般の知識 技術が要求される。当訓練センターとしては職業訓練の中での、初めて

3. 業務の形態: のコースであり、隊員は、人形に関する資料収集から始まり、訓練センター側との話し合いを経て、現地で入手できる素材(布, 紙, 木, 竹, わら, 粘土等)をもとに具体的な人形のイメージを決めることになる。

訓練生が技術修得後、製品としての人形を市場に出し、現金収入の道を開くことが目的である。

4. 対象者: ネパール中部地域に集まった30-40人の女性(20歳前後)で、教育は全くなく、読み書きのできる者もほとんどいない。技術的には基礎的なことも知らない訓練生が対象となる。カウンターパートには当センターで3年ほど育児教育を学んだインストラクターがなる予定。彼女は動物の骨をいぐるみ、紙粘土での指人形を作った経験があるのみ。

5. 利用できる教材: 人形製作用としては特になし。

6. 母国: アメリカ・ボネー 3人 (栄養改善分野のボランティア)

7. 言語: ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパール女性に人形製作の技術を身につけさせて、現金収入の道を開き、それによって地元家庭での経済面の生活水準の向上に役立つことを狙っている。女性の協力隊員がネパールで取組部門に入るのは初のケースである。ネパールでは商品としての人形は観光客用土産品として多少あるが大量には生産されてなく、今回の要請は新しいタイプの洗練された人形を簡単に入手できる素材で製作できるように指導することに主眼がおかれ、日本人ボランティアのアイデア、技術に期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

人形製作(種類は限定しない)の経験が豊富なこと。

学歴は特に問わないが、指導経験がある人、家政科専攻者が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和54年 / 月 / 日

調査者氏名 草野忠行

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) / 人	派遣予定 54年 8月
	編物	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education
 (日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokesyenal 日本語名称 (女子職業訓練高校)
 所在地: Kuteri (SKT) Temeloh 主要都市からの距離 (キロより) 4.5キロ

ハ. 事業規模及び内容:

中学卒業生を対象とした2年課程の女子だけの職業訓練校。
 洋裁、料理、美容、音楽のコースがある。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

中学卒業程度の女子生徒から同校の教師に対し、主として機織編物の方法から編物全般に関する技術指導にあたる。

同校には編物機が2台(2口7、2口1)の27あり、編物21の指導での時間が余るので、余分の時間は婦女子生徒の製作に使う実習指導に協力あることか望まれている。

使用言語はマレー語

教材の工具は一通りそろっているが携行すべき教材は、必要の場合は着任後現地調達

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当地の教師は実務経験が乏しく実務経験豊かな隊員から進んで技術指導を受けると共に校風の確立も、日本人の勤労の姿勢を学んでいる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専門高校卒業以上。 実務経験2年以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54 年 3 月 29 日

64005 編物

調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネール	(現地公用語) Knitting	(男) 人	訓練開始 54 年 8 月 10 日
	(日本語) 編物	(女) / 人	派遣予定 55 年 2 月 4 日
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月 迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Home & Panchayat
(日本語): 自治パンチャヤット省

ロ. 隊員勤務先名称: Women's Affairs Training & Extension Centre 日本語名称 (女性訓練センター)
所在地: Lalitpur (1097) } 主要都市からの距離 (カトマンズより 5 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: ネール女性が国の開発への意識をもち技術を身につけ、農村社会での生活向上に重要な役割を果たすことを目的に、1956年アード財団の援助により設立された。1962年からはパンチャヤットシステムの知識普及のための講座も開かれ、現在では女性のための総合的訓練機関として職業訓練も含めコースが設けられている。

ニ. 設備概要: 教室10, 図書館, 寮, 倉庫, 講堂, 診療室

(スタッフ) 校長1名、シニアインストラクター2名、インストラクター4-5名、ジュニアインストラクター4名、事務関係12名

(2) 隊員の業務内容:

1. 業務上の地位: インストラクター (指導教官)

2. 技術の範囲: 4ヵ月コースの訓練で機械編み、手編を中心に指導する。このコースは、すでに開始されて

3. 業務の形態: あり、新しいデザイン、製法により訓練生に現金収入の道となる技術を教授することかこのコースの目的となる。セーター、カーディガン、ソックス、帽子等の製作。

4. 対象者: ネール中部地域から集まった30人前後の女性 (20歳前後) で教育は受けていない。編物に関しては毛糸があるので、多少の手編み技術、知識のある者もいる。カウンターパートとしては、現在インストラクターをしている女性 (編物技術の経験6-7年、編機の扱いかも知っている) がいる。

5. 利用する機材: シルバー編機 8台 (シングル、ダブル)

6. 母3国人配置: アメリカ人ボランティア3名 (栄養改善)

7. 使用言語: ネール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネールの女性の役割は、ことに農村地域では重要なものであるが識字率も5% (女性) であり学校教育を受けない社会的・経済的事情がある。当センターでは、そういう女性に現金収入に直結する技術を訓練し、地元での生活水準を少しでも向上させることを目ざしている。編物は家庭で個人的にできることもあり、小規模ながら受注生産の形態で行われている。隊員には、商品価値のある製品を作る技術指導もさることながら、新しいアイデア・デザイン及び計画的な教授プランの導入が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

編物 (機械編、手編) の経験が豊富なこと。

教授 (個人的によりも集団を対象に) 経験のあること。

家政科一般の知識があれば、なお望ましい。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54 年 3 月 日

641 婦人子供服

調査者氏名 新田慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 <u>54</u> 年 <u>12</u> 月
	(日本語)	(女) <u>1</u> 人	派遣予定 <u>55</u> 年 <u>4</u> 月
	婦人子供服	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月 迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Social Welfare
 (日本語): 社会福祉省

ロ. 隊員勤務先名称: Malawi Council for the Handicapped 日本語名称 (マラウイ身障者協議会)
 所在地: Magomero 主要都市からの距離 約27km 28km

ハ. 事業規模及び内容:
事業は国内・国外寄付・援助で運営されているが、予算は小規模である。隊員の勤務する学校は、1976年10月に開始された。

ニ. 設備概要: 校舎には普通の家屋(居間1、寝室4、台所、トイレ、バス付)が設けられ居間を教室と食堂に使用。手動ミシン数台。机用のテーブル、椅子9脚。

(2) 隊員の業務内容:

女子の身体障害者に洋裁を指導する。1コース6ヶ月間で終了。

② 洋裁の他に料理、衛生等家政全般に明るいことを望ましい。

③ 対象者は教育を受けていない者がほとんどで、隊員は洋裁に関して高度な技術が必要とし、障害者(盲・聾啞・跛)を対象にしているため教える方・接し方に工夫を要す。

④ カンチンバトはいない。対象者は10名程度で年齢は13~22才、洋裁の技術は全くない。

⑤ 職場は隊員とマラウイ人教師1名のみ。

⑥ 生徒は、いろいろが部族の出身者たちで、英語はできず、中には公用語のマラウイ語もできない者がいる。生徒にはマラウイ語、マラウイ人教師には英語を使用する。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 専ら学校卒業以上 ② 経験1年以上

③ 家政全般に明るい人 ④ 根気のある

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

個³

音 楽
650

記入昭和51年4月19日

調査者氏名在バングラデシ駐在員

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣
バングラデシ	(現地公用語) Staff Notation Training	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 音楽教育	(女) 人	派遣予定 51年 7月
		(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語) Radio Bangladesh, Dacca, Ministry of Information & Broadcasting

(日本語): 情報・放送省, ハンコウラジオ中央放送局

ロ. 隊員勤務先名称: Transcription Service 日本語名称 (録音・放送部)

所在地: Dacca市 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: "Radio Bangladesh"は情報放送省の管轄下にある唯一の放送局である。録音放送部は Director を長とし、6222台、テープレコーダー、楽器、譜記法訓練格等と有る。同部は音声プログラムと

ニ. 設備概要: 製作し保存する。また、世界各国とプログラムを交換している。

(2) 隊員の業務内容:

1) 隊員の業務上の地位 } 隊員は Director のもとで、約50名の若い楽器演奏者を指導・訓練する。同部の楽器演奏者は、大半が音楽の伝統的伝承的の口頭教授法により楽器の演奏法を習得している。西洋楽器の演奏法についても情報は豊富であり、耳で聴く以外には、この人達の作曲と新発見を伝えるという仕事が実情である。同部はこれらの障害を解決するために訓練課を新設し、50名を定員し、譜記法の訓練と行う予定である。

2) 業務の形態 } 隊員は音楽製作の世界的な水準をわけて、音楽を楽器演奏者とコ-ディネーター、編曲家、指揮者、DJ、Folk, pop music について経験を有する。

3) 技術の範囲: 隊員は音楽製作の世界的な水準をわけて、音楽を楽器演奏者とコ-ディネーター、編曲家、指揮者、DJ、Folk, pop music について経験を有する。

4) 対象者: どの程度の楽器演奏者であるか、伝統的奏法で個別に習得した人達であり、譜記法についての訓練を受けたいことは、大半が女性の希望。

5) 現在の分野の外国人教師は参加していない。

6) ベンカルの語使用を原則とする。

7) 機材等: 071. 電気カセットレコーダー、2台、2台、サキソフォーン、ギター、ピアノ等約250基所有。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

独立後全国民に達する唯一のマスメディアとして放送業の充実が政府の重要施策の一つとして重視されている。音楽演奏、充実に必要とされている。楽譜の読み方記入法と演奏法を伝授し、金銭的収入の少ない状態であるので、演奏・作曲及び楽譜の交流の面で大きな障害となっている。隊員の指導による障害を克服し、本国音楽演奏の指導層を育成しようとするものである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 1) 短大以上
- 2) 教員免許 (音楽教育) があれば好ましい。
- 3) 実習経験: 1年以上、組織の準備を中へ訓練部への運営と関係することを知り、組織運営についての認識を特にとり、考平の社会経験を有することが必要である。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

650 音 楽

記入昭和 52年 11月 2日

調査者氏名 花田真人 *flora*

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
Honduras	(現地公用語) Violoncello	(男) 人	訓練開始 52年 4月
ホンジュラス	(日本語) チェロ	(女) 人	派遣予定 52年 8月
		(どちらでも可) 1人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 ministerio de planificación y Economía

1. 配属先名称 (現地公用語): Municipalidad de San Pedro Sula

(日本語): サンペドロスラ市役所

ロ. 隊員勤務先名称: Escuela de música victoriano Lopez (日本語名称 (ラトリア) ロペス音楽学校)
所在地: San Pedro Sula サンペドロスラ 主要都市からの距離 (首都より230.キロ)

ハ. 事業規模及び内容: サンペドロスラ市立音楽学校で教師8、学生43名で構成されている。就業年数5年制で、中学高校課程の音楽教育及び、中学高校課程の教員養成、音楽家(演奏家)の養成の3課程があり、奨学金制度による民衆の音楽教育を実施している。生徒年齢は、10才~20才

ニ. 設備概要: 現在病室(2室建、8教室講堂事務室)で授業を行っているが樂器類は新規購入せずと、明年度(1978年度)の新校舎建設により施設設備一新される予定である。

(2) 隊員の業務内容: 上記音楽学校で自己の専門楽器の実技指導並に、出来れば、学科(音楽教育基礎)も1~5年生を対象に指導する。

① 隊員の業務上の地位: ウィクトリア、ロペス音楽学校教師

② 技術の範囲: 自己の専門楽器の実技指導か出来れば、教員養成課程の学生に対する教授法の指導か出来る事

③ 業務の形態: 授業時間は、7:10 AM ~ 11:30 AM、14:00 PM ~ 15:40、1時間50分の授業でこの時間帯の中で自分の専門とする楽器を指導する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準・年齢・学歴: 対象者は、中学高校生で年齢、10才~20才、高校課程の学生は、将来音楽教員を希望する者である。現在カウンターパートと成るべき人材がいかにして優秀な学生で将来教員を希望する生徒の中からカウンターパートを選出し指導する事が望ましい。学生数は、1年生20人、2年生9人、3年生6人、4年生4人、5年生4人計43人。

⑤ 現地で利用出来る機材: 音楽学校所有の楽器として、バイオリン34台(1/2~3/4)、ウイオラ9台、チェロ11台、ピアノ2台、コントラバス5台の他、タンバリン、マカスルカがある。

⑥ 現場に於ける邦国人及び日本専門家の配置状況: 当国に音楽指導者か皆無の状態であり、当校も8名のスタッフ中6名までが外国人である。①チー一人(男49才)バイオリン、チェロ、②チー一人(女23才)フルート、学科、③ホルンカル人(女34才)英語、④カルバトル人(男53才)学科、リル、ジ、ハ、モ、⑤US Pac. Corp. (女23才)ウイオラ、⑥米国人(女26才)ピアノがそれぞれ指導中にある。⑦使用言語、スペイン語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 音楽教育の一般民衆への普及、音楽教員の養成、音楽家(演奏家)の育成を学校目標にかけ、意を注ぎ、子弟を対象に音楽教育の機会を与えている。現在8名のスタッフで指導中にあるが、うち外国人が6名あり、不足味の指導者の確保が最大の問題と成っている。特に、明年(1977年)には、新校舎の設立と相俟って諸設備が充実される筈で、学校教育音楽教育に秀れた経験を持つ、日本へ技術協力への援助人材の援助を要請して来た次第である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 上記業務内容を遂行出来る者で、音楽大学、或いは、音楽を専門とする学部学科を卒業した者。

② 鈴木メソッドに対する当国の関心が非常に高いので予備知識、或いは、実際に若干の経験を持つ者が望ましい。教員免許取得者であれば、なお良し。絶対条件ではない。

③ 実務経験2~3年を有する者。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

650 音 楽

記入昭和 57 年 11 月 8 日

調査者氏名 花田 真人

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
HONDURAS	(現地公用語) Violin	(男) 人	訓練開始 58年 4月
ホンジュラス	(日本語) ヴァイリン	(女) 人	派遣予定 58年 8月
		(どちらでも可) 1人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA

イ. 配属先名称 (現地公用語): DIRECCION GENERAL DE EDUCACION ARTISTICA

(日本語): 芸術教育総局

ロ. 隊員勤務先名称: ESCUELA NACIONAL DE MUSICA 日本語名称 (国立音楽学校)

所在地: TEGUCIGALPA テグシカルパ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1977年に発足した音楽教育実験学校で指導内容として児童(小学生)音楽教育、教員養成、音楽家(演奏家)養成の3課程がある。現在生徒数(小学年)26名、教師3名で運営されている。入学年令は7才義務教育(6年制)とされており、音楽家教師を希望するものは、続けて中学課程、教員養成課程へ進むことができる。

ニ. 設備概要: 2階建家屋を校舎として借用しているが、概観的に不便な点、明年(59年)は別途大きな建物を借用する予定がある。教員数(2.ピア)10名、ヴァイリン19名(各々)ピア2名、他ピアノ、タンリン。

(2) 隊員の業務内容: 実験学校の生徒にスキムソト方式によるヴァイリン教育並びに教員課程(自教師)の生徒に対するヴァイリン指導が主な業務内容となる。年令は7才~20才までであるが、前校よりにはカリで指導内容諸設備全般に渡り不完全な面があり、この分野の技術指導に力づく音楽教育全般についての指導も業務の一部となる。

① 隊員の業務上の地位: 国立音楽学校教師

② 技術の範囲: 小学校、中学校課程の音楽教育を指導する。かつ、教員養成課程の生徒、先生に対するアドバイザー。指導から来る技術、演奏力を持つこと、且つ通りスキムソトの指導方法も理解している事。

③ 業務の形態: 生徒の授業時間数は、週40時間(50分授業)となる。隊員は、この時間数の中で自分の専門課程を担当することになる。授業時間はAM:7時~PM:8時まで。(別添、カリキュラム参照)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準・学歴・年令: 対象者の年令は7才~20才、小学課程の入学年令は7才から、又教員養成課程を希望する者は、義務教育課程(小学6年、中学1年)を終えたもの、音楽学校の入学試験に合格した者に限られている。

⑤ 現地で利用出来る機材:

⑥ 現場に於ける中3同人及び日本専門家との配置状況: 現在のところなし。

⑦ 使用言語: スペイン語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の学校教育に不足している音楽教育を国立音楽学校(児童音楽実験学校)で小学生を対象に実験教育する中で音楽教育を通じて、人間性豊かな創造性ある人間を育成することに目的としている。又児童教育の延長として、将来の小国の音楽演奏家、教員養成を目的としており、音楽教育の全国普及、学校教育への導入を早期に実施すべく、音楽教育、学校教育の進歩した我が国へ技術の援助を要請して来たものがある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 音楽大学、又は音楽を専攻とする学部学科を卒業したもので、実務経験のある者が望ましい。
- ② 教員免許取得者が望ましいが、絶対条件ではない。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和54年4月2日

調査者氏名 神谷弘司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) <u>Science Education</u>	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) <u>理数科教師(物理)</u>	(女) 20 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 <u>55年4月迄</u> に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Technological University of the Philippines (TUP)
 (日本語): フィリピン工科大学

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 数学・科学部門 日本語名称 ()
 所在地: Manila, Metro Manila 主要都市からの距離 (/ より / キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1901年に設立された School of Arts & Trades 系大学校で18-番歴史が古く、理工系教師が地元のSATに送り出し、SATを根本的存在である約10の専攻コース内に2年制(5ヶコース)、3年制(7ヶコース)、4年制(11ヶコース)があり、今二、設備概要: 早6月から5年制(工学コース)が新設あり。高等部、大学部合せて生徒数は約4500名程である。

(2) 隊員の業務内容: 約50名の教員がJICAを軸に日本へ技術研修に行っており、非常に親日的である。一方、アカデミック部門には機械が乏しい機械がない。当国は学制が6年→4年→4年であるが、高等部、大学部共に生徒の理数系レベルが低い。その原因を究明し対策を立てレベルアップを図る。1980年(夏)からJICAの無償資金協力によるプロジェクトが入るとになり、物理-コンピュータの基礎実験装置(設備)が導入されること期待されている。

- ① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザー。必要に応じて現場で指導する者としての地位。
- ②③ 技術の範囲、業務の形態: カリキュラムの改善、教材の改善、教材の使用法についての説明、イラストレーターに対する現代的な理科(物理)の教授法の指導、必要に応じて通訳授業実験を授けよう。
- ④ 対象者及びカウンセラーの技術水準・学歴B.C.等: イラストレーターは当校のインストラクターでUP組の若い組である。優秀であるが、少く種多性に欠ける。
- ⑤ 現地で利用される機械: 別添リスト参照。
- ⑥ 現場における外国人及び専門家の配置: 現在約50名のみであるが近い将来日本人専門家が入る予定。
- ⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 萩原利彦隊員(53/前期理数科教師)の交替申請。物理-コンピュータ部門には十分な機械があり、JICAのプロジェクトによる作業の機械の導入が予定されている。これは使用し有効な活用し、良い技術者、教師を育成するためにも理数系基礎教育の充実が期待されている。又、TUPの性格から見て同国全体の影響力(教育に於ける)が期待されている。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
- ① 大学入教員部又は理学部又は工学部物理学科の卒業生。
 - ② 可能ならば卒業物理専攻の人。
 - ③ できれば教育関係での実務経験が乏しい人。
 - ④ 赴任時年齢 26~28才位。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和53年 1月 21日

782 理数科教師

調査者氏名 石川 満男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
ケニア	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始	年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定	年 月
	(どちらでも可) 10人	受入期限	53年 8月迄に現地到着のこと	

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): **MINISTRY OF EDUCATION**

(日本語): **文部省**

ロ. 隊員勤務先名称: **HARAMBEE SECONDARY SCHOOL** (日本語名称 ())

所在地: XXXXXXXXXX 主要都市からの距離 () より () キロ

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- 1) Harambee Secondary School 理数科教師
- 2) 理科 (化学・物理・生物) 及び数学を英語を用いた教育出来る知識と語学力
- 3) 定められた期間 及び 時間 教理科 及び 数学の教育
- 4) 小学校 (7年制) 卒業生より Sen. Form 0 まで
- 5) 現在有るのだけ教室 机 黒板 クーラー 教科書 程度
- 6) 新に与るは American Peace Corps と 諸に与る
- 7) 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ケニアではすでに教員が 質的に劣っている。所謂教員資格の低い者の絶対数が少ない。理数に加え 国家予算の約4割程を教育に投入する迄に教育を重視している事。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒業 又は それ以上の学歴を有する事

教員免許を有する事
英語能力の大有る事

(注) 教員免許は 以下の所 ケニア・バハマで取り扱いたい。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54 年 3 月 日

681 理数科教師

調査者氏名 新田慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	理数科教師	(どちらでも可) 6 人	受入期限 <u>5</u> 年 <u>4</u> 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education

(日本語): 教育省

ロ. 隊員勤務先名称: Secondary School 日本語名称 (高等学校)

所在地: Limbe, Zomba, Chikwawa 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

生徒数 200~400名の学校

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

Secondary School の生徒に 数学、物理、化学を教える。講義の他 実験も多数行う。

② 授業内容は日本の中学校程度

③ 週 36~39 時間の授業

④ 生徒は Primary School 卒業生

⑤ 教科書、実験道具等整っていない所は わすかである。

⑦ 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 大学 ・大学での専攻科目については特に問われないが、理数科系卒が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

78501 体 育

記入昭和 52 年 5 月 日

調査者氏名 花田 貞人

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
HONDURAS (ホンジュラス)	(現地公用語) RECREACION	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) リクレーション (D-2) リクレーション (小学校体育指導)	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 52年 2~4月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先 MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA

イ. 配属先名称 (現地公用語): DIRECCION GENERAL DE EDUCACION FISICA
(日本語): 体育総局

ロ. 隊員勤務先名称: DIRECCION GENERAL DE EDUCACION FISICA (日本語名称 (体育総局))
所在地: TEGUCIGALPA (テグシガルパ) 首都. 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 体育総局事務所は国立体育館内にあり、局長、副局長の他、約 20 名の教員及び指導者が同局付で登録されており、体育の授業を受け、同体育館へ来るクラス、指導、コーチはもとより、全国各地の小学、中学校又は地域社会、社会福祉協会の要請にもとづき、各々の専門教科(競技)の授業指導を行う。
ニ. 設備概要: 設備としては、学校授業の指導場所が国立体育館に限定されている。球技を中心とした室内競技が中心であり、ボール、縄跳用縄、フリスビー等の簡単な用具しかなく、奥道具類はない。又体育館外としては、社会福祉協会 (JUNTA NACIONAL DE BIENESTAR SOCIAL) が所有するリクレーションセンターがある。同施設は集会場(体育館)、フルバスケットコート、サッカー場等かなり整備されており、一般青少年児童が会員制(登録制)システムにより使用している。

(2) 隊員の業務内容: 当国の体育教育の歴史が浅く、教員、指導者不足から文部省が指定している週ご時間の体育の授業を消化できない現状にある。従って、各学校共、国立体育館へ来て授業を受け、又体育局より、体育の時間のみ教員を派遣してもらってカリキュラムを消化している。隊員も、先づ現地スタッフと共に、各学校の体育の授業を受け持つ。体育教員、指導者間の講習会、社会福祉協会が実施している地域社会、母親クラス、幼児クラス等の指導講習会も受け持つ。又 3 年が経過した師範学校(4 年制)の体育学部の授業を担当する可能性もあり、業務内容は非常にバリエーションが豊富になる。(教員養成師範学校については別途説明する)

- ① 隊員の業務上の地位: 文部省、体育局 教員
- ② 技術の範囲: 小学校体育指導が中心となるが、先づ教員、指導者に対する講習会、用具を必要とし、又身近なものに最大限に利用出来る技術、アイデアを必要とする。
- ③ 業務の形態: ホンジュラス国教員、勤務形態に準ずる。P.R. 勤務場所、時間は不明……着後決定するものになる。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴、年齢: 対象者は小学生から母親、教員と中心になる。又カウンターパートについては、同業種の知識者から、先づの体育局へ登録されている教員の中から適格者を選定するものになる。
- ⑤ 現地で利用出来る機材: 何もないと言いたい。従って身近にあるものを利用出来るアイデアが必要である。
- ⑥ 職場における邦国人及び日本専門家との配置状況: なし。 ⑦ 使用言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の将来を担う青少年及び地域社会住民の健全なる育成を目指し、文部省、社会福祉協会が体育教育の普及に力を入れはじめたが、絶対的な指導者不足、知識不足が政策を進める上で大きな障害になっている。従って、隊員へは、現場への直接指導によることばかりでなく、研究授業、各種講習会により早急に指導者を育成することに期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
○ 教員免許取得者で、小学校体育リクレーション指導の経験がある者。
奥技指導能力と共にアイデア、知識の豊かな人物が望ましい。
年齢 23 才以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和51年4月6日

710 陸上競技

調査者氏名 奥原裕樹

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
シリア 共和国	(現地公用語) Field Athlotesm	(男) 人	訓練開始 昭和51年10月
	(日本語) 陸上競技	(女) / 人	派遣予定 昭和52年2月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education
(日本語): 教育省

ロ. 隊員勤務先名称: physical Education Departement (日本語名称: 体育局)
所在地: プレムポ (女子体育専攻学校) (主要都市からの距離: 922より350キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

女子の体育教師を養成する専攻学校, 生徒数約300名

ニ. 設備概要:

■ 全ての設備と機材は一通揃っていること。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位:

体育(陸上競技)教師

② 技術の範囲

トラック, フィールド両面における実技指導と理論指導。

③ 業務の形態:

女子学生に対し、主として実技面の指導に当る。講義をするに依り、言葉のバリエーションがなければ、同僚教師と似たカリキュラムの作成が難い。

④ 対象者及びからとる-パートの技術水準、学段及び年令

対象者は高技卒の18~20才の女子。

からとる-パートについては不明。

⑤ 現地で利用できる機材

陸上競技用具一式

⑥ 取組むに依り、その国人及び日本専攻学校の配置状況

なし

⑦ 使用する言語

アラビア語, フランス語, 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

教育省の方針として教育界への女子の進出を目指している。しかし、当国では女子が第一線に進出した場合は賃金が低く、指導者が少ない。今後の小中学校体育教師育成のため、日本のレベルの高い体育教師派遣に大きく期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴: 大学卒 (なるべく体育学部出身)

取得資格: 中学または高校教師免許

実務経験: 期間は問わないが、実際に陸上競技を指導し、教える経験があること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

78504 体操競技

調査者氏名 _____

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チュニゾン	(現地公用語)	(男) _____ 人	訓練開始 _____ 年 _____ 月
	(日本語)	(女) _____ 人	派遣予定 _____ 年 _____ 月
	体操	(どちらでも可) _____ 人	受入期限 _____ 年 _____ 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): _____

(日本語): _____

ロ. 隊員勤務先名称: _____

日本語名称 (_____)

所在地: _____

主要都市からの距離 (_____ より _____ キロ)

ハ. 事業規模及び内容: _____

ニ. 設備概要: _____

(2) 隊員の業務内容:

現在この国における女子体操はようやくチームを作り練習を開始した状態である。この国の女子の指導者不足が大きく影響している。今のところフルカリアのコーチ(男)が女子にこのチームをうけていて、その他6~8才ぐらいの低年齢にも力をこめて指導している。しかしもし日本の指導者が来て他外国人コーチとの関係もうまくやればかなり大きくはならないと思う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54 年 3 月 14 日

730 水 泳

調査者氏名 山崎 昇

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	PHYSICAL EDUCATION (Swimming)	(女) 人	派遣予定 55 年 2 月
	(日本語) 体育教育(水泳) D(2)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Silliman University

(日本語): シリマン 大学

ロ. 隊員勤務先名称: Department of Physical Education 日本語名称 (体育学部)

所在地: Dumaguete City 6501 Philippines 主要都市からの距離 宿務より 3 キロ

ハ. 事業規模及び内容: 同大学は、18年の歴史をもつ私立(プロテスタント系)の学校で、幼稚園・小学校・高校・技術系大学、教育系の大学から成っている。大学生5,000人;基礎体育教育は全学生が4学期に亘って一つの教科と学ぶことになっている。外、水泳を初め13のVarsity Athleticsがある。

ニ. 設備概要: 25m 6コースのプールと最低必要の器材、水泳チームには男女25名選手がいる。

(2) 隊員の業務内容: 体育学部には現在9人の先生がいるが(ほとんど基礎体育教育のみに取入れ)14あるVarsity Athleticsにはほとんどコーチがいない。水泳もしかし、隊員は水泳チームのコーチとしてチームの強化を図ると共に、体育教師の訓練及びAthletics Committeeに対し指導、助言等の相談相手となることとなる。

1) 隊員の業務上の地位: コンサルタント

2) 技術の範囲並びに業務の形態: 選手の育成強化(チームの強化)を図るためのトレーニング方法の競技大会等でコーチと来る技術(経験)が必要である。業務の形態としては水泳チームのコーチを中心に、体育学部の教師の訓練(質の高い体育教育の方法及び新しいコーチ技術等を含む。)の外Athletics Committeeに対する相談相手。

3) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 同大学の水泳チーム(学生選手)が対象となる。隊員のカウンターパートには女子水泳チームの女性コーチ(40才)大卒、職種は体育学部の基礎体育教育の先生が稼働している。しかし、本来の意味でのカウンターパートはいないと考えた方がよい。

4) 職場に於ける米三国人及び日米専門家との配置状況: 体育学部にはいながら他の学部に米国平和部隊5人とイギリスのボランティア2人が配属されている。外専門家・ボランティアではないが日本を初め各国からの留学生もかなりいる。

5) 使用する言葉: 英語 <1ヶ年間の準備中に母国語と添削>

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 基礎体育教育から運動競技にかかっている割に伝統的対大学対抗 フィリピン大学対シリマン大学の試合では陸上競技を除いて勝つ種目が現在無い。

この背景は観衆からJOCVにコーチの要請があったと思われる。一方今年の初め比国の政策として青少年のスポーツ振興が大々的に打ち出され、比国政府としてはその開発に文化JOCVに期待する所が大きい。 新現要請。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1) 学歴: (大学卒業)

2) 資格: (体育教師の免許)

3) 実務経験: 高校、大学時代選手として色々の大会に出場した経験と記録をとっていることが望ましい。他方自分が得意と担務のみならず、全種目についてコーチと来るだけの知識と技法を身に付けていること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

730 水 泳

記入昭和 50 年 7 月 1 日

調査者氏名 魚原 裕樹

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チュニジア	(現地公用語) Natation	(男) 1 人	訓練開始 50 年 10 月
	(日本語) 水泳	(女) 人	派遣予定 51 年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Le Ministère de Jeunesse et des Sports
 (日本語): 青年スポーツ省
 2. 隊員勤務先名称: 未定 日本語名称 (未定)
 所在地: 未定 (当初は Tunis の可能性大) 主要都市からの距離 (Tunis より 20km 程度)

ハ. 事業規模及び内容:
 配属先未定故不明。
 Tunisie 内の水泳人口はそれほど多くなく今後振興の要ありと聞く。
 ニ. 設備概要:
 配属先未定故不明。
 Tunis 市内には地中海オリンピック競技場 (50m) (6000人収容)

(2) 隊員の業務内容:

隊員の配属先は、ゆ實力経験 得意とする分野によって決定し、訓練中に履修書と
 自領後、派遣時における米三國からの指導員とのかみあいによって決定される。現時点
 における要請をあまりにきつりと固めると、融通がきかなくなり、派遣時点での食い
 違いが生じ、本邦での募集に差し障りが生ずるので、青年スポーツ省は柔軟な
 態度で臨み、当初はハイオプ的職員と考えている。(中略経験に依り)
 隊員の業務上の地位、業務の形態は Entraîneurs (コーチ) である。また 12 時間
 4-6 のレジャーの指導にあたり、配属先によっては体育専門学校や師範学校において
 講義、実地指導にあたることとなる。技術の範囲としては、理論、実技、救助法に
 明かしく、水泳指導の経験と有ることを望ましい。
 青年スポーツ省は中国等から水泳コーチの派遣を望んでおり、隊員派遣時には
 これら米三國よりの派遣指導員と競争の可能性は大である。アメリカ、キュー等
 協力隊派遣団体から水泳コーチ派遣は今のところない。
 使用する言語はフランス語、アラビア語だが、指導対象者は都市部の若人が
 多いのでフランス語がよくなる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

スポーツ振興の国民性、スポーツレジャーの重要性を認め、政府がスポーツ振興に力を入
 れている当国では、プロ、スポーツコーチは不足しており、隊員は安易な役務提供者とい
 うことでスポーツ省の期待は大である。現行、露日の要を国にあるとはいえず、かつての
 栄光の日本水泳界に対する当国の期待感はまだあてたばかりではない。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴: 不問 取得資格: 不問だが、日本の教員免許所持者が望ましい。
 実務経験: 後述に水泳を指導した経験、を有ると (理論 R 実技)
 年齢: 体力的に若い方が望ましい (25才以下)
 その他: 実力のある方が望ましい。正しく相手を理解できる性格の人物

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

78505 水 泳

記入昭和 52 年 5 月 日

調査者氏名 花田 真人 *Manabu Hanada*

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
HONDURAS (ホンジュラス)	(現地公用語) NATAACION	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 水 泳 (D-2)	(女) 人	派遣予定 53年2~4月
		(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA

1. 配属先名称 (現地公用語): DIRECCION GENERAL DE EDUCACION FISICA
(日本語): 体育総局.

2. 隊員勤務先名称: DIRECCION GENERAL DE EDUCACION FISICA (日本語名称 (体育総局.))
所在地: TEGUCIGALPA (テグシカルパ) 首都 主要都市からの距離 (約) キロ

ハ. 事業規模及び内容: 体育総局事務所は国立体育館内にあり、局長、副局長の他に約20名の教員及び指導者が同局付で登録されており、体育の授業、クラブ活動練習にリレーションセンターに来る。クラブ指導、コーチはほとんど、全国各地の小、中学校、又は地域社会、社会福祉協会の要請にもとづき、各々の専門教材(実技)の授業、指導を行う。

ニ. 設備概要: 設備としては、一般児童、学生が自由に使用出来るのは、リレーションセンターのプールに於てあり、その他2~3のプールはクラブ(会費)制の差ほとんど使用不可能と云うも良い。地方も同様で利用出来る施設は極単に少ない。

(2) 隊員の業務内容: 当国の体育教育の歴史が浅く、いわゆる教員、指導者不足から文部省が指定する週2時間の体育の授業を消化出来ない現状にある。従って各学校は、リレーションセンターに来る授業を受けているが、施設が少く、水泳の授業も他教材に比べ少くはなっている。隊員は、これら現地スタッフと共に各学校の体育の授業、クラブ指導を受け持ち、他、体育教員、指導者向けの講習会及び社会福祉協会が実施している地域社会、幼児クラブ等の指導講習会を受け持つ。又、3年卒充足した教員養成師範学校(私立)の体育学部授業を担当する可能性もあり、業務内容は非常にバリエーションに富んだものになる。

- ① 隊員の業務上の地位: 文部省、体育局付、教員、指導員。
- ② 技術の範囲: 幼児指導の他、教員、指導者等に対する指導技術を必要とする。
- ③ 業務の形態: ホンジュラス国、教員の勤務形態に準ずる。ただし勤務場所、時間等は着後決定することになる。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴、年齢: 授業、クラブ活動の対象者は小学生、中学生、一般青年教師と幅広い。カウンターパートは、同僚教員、指導者の中から選出する事になる。
- ⑤ 現地を利用出来る機材: リレーションセンター施設。
- ⑥ 現場における外国人及び日本専門家の配置状況: なし。
- ⑦ 使用言語: スペイン語。

* リレーションセンター (CENTRO DE RECREACION) 社会福祉協会の管轄下にあり、児童、生徒が会員制により使用出来るシステム、一般学生を対象としている。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の将来を担う青年及び地域社会住民の健全なる育成を目的し、文部省、社会福祉協会が体育教育の普及に力を入れはじめたが、絶対的な指導者不足、知識人の不足が政策を進める上で大きな障害となっている。従って、隊員へは現場への直接指導によることから研究授業、各種講習会により、早急に指導者を育成する事を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
要請先希望としては、体育教員免許取得者で水泳と専門とする隊員と認めるが、必ずしも大卒の必要はない。幼児から教員という幅広い対象者に対する指導能力があれば、高卒でも可。ただしこの場合は、水泳等のコーチ、指導者免状を有する事が望ましい。年齢 22才以上。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

751 バレーボール

記入昭和 54 年 3 月 14 日

調査者氏名 山崎 昇

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) PHYSICAL EDUCATION (Volleyball)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 体育教育(バレーボール) D(2)	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 55 年 2 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Silliman University
(日本語): シリマン 大学

ロ. 隊員勤務先名称: Department of Physical Education 日本語名称 (体育学部)
所在地: Dumaguete City 6501 Philippine 主要都市からの距離 (宿霧より 3 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 同大学は、78年の歴史をもつ私立(プロテスタント系)の学校で、幼稚園・小学校・高校・技術系大学・教育系の大学から成っている。大学生 5,000人、基礎体育教育は全学生が4学期に亘って一つの教科として学ぶことになっている。外、バレーボールを始め 13の Varsity Athletics がある。
ニ. 設備概要: 屋内コート・屋外コートが各一面ずつ最低必要な器材(ネット・ボール等はかまわない)チームは 男女各 1 チーム。

(2) 隊員の業務内容: 体育学部には現在 9人の先生がいるがほとんど基礎体育教育の方に取組み 14ある Varsity Athletics にはほとんどコーチがいない。バレーボールも同様、隊員はバレーボールチームのコーチとしてチームの強化を図ると共に、体育教師の訓練及び Athletics Committee に対し指導・助言等の相談相手もつとめることになる。

- 1) 隊員の業務上の地位: コンサルタント
- 2) 技術の範囲並に業務の形態: 選手の育成強化(チームの強化)を図るためのトレーニング方法及び競技大会等でコーチ出来る技術(経験)が必要である。業務の形態としてはバレーボールチームのコーチを中心に体育学部の教師の訓練(質の高い体育教育の方法及び新しいコーチ技術等を含む)の外 Athletics Committee に対する相談相手。
- 3) 対象者及びカウンターパートの技術水準・学歴及び年齢: 同大学のバレーボールチーム(学生選手)が対象となる。隊員のカウンターパートには女子バレーボールチームの女性コーチ(63才)大卒、体育学部の基礎体育教育の先生が予定されている。しかし、本来の意味でのカウンターパートはいないと考えた方がよい。
- 4) 職場に於けるオーストラリア及び日本専門家の配置状況: 体育学部には、他に他の学部にも相手を 5人とイギリスのボランティア 2人が配属されている。外、専門家・ボランティアはほとんど日本を初め各国からの留学生が中心になる。
- 5) 使用する言葉: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 基礎体育教育及び運動競技に力を入れている割に伝統的な大学対抗、フィリピン大学対シリマン大学の試合では陸上競技を除いて勝つ種目が現在無い。この点から JOCV にコーチの要請があつたと思われる。一方今年初め比国の政策として青少年のスポーツ振興が大々的に打ち出され、比国政府としてはその南祭に於いて、JOCV に期待する所が大きい。新規要請。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 1) 学歴: (大学卒業)
- 2) 資格: (体育教師の免許)
- 3) 実務経験: 高校・大学時代選手として色々の大会に出場した経験とコーチ出来る知識と技法を身につけていること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 9月 20日

73307 バレーボール

調査者氏名 柳井 進

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
TUNISIA	(現地公用語) Volley-ball	(男) 2人	訓練開始 54年 4月
	(日本語) バレーボール	(女) 人	派遣予定 54年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Le Ministère de Jeunesse et des Sports

(日本語): 青年スポーツ省

2. 隊員勤務先名称: Fédération Tunisienne de Volley-ball 協会の連盟 日本語名称 (TUNISIA バレーボール)

所在地: TUNISIA 都市 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: TUNISIA 国内におけるバレーボールの育成、強化業務の遂行に資するものとして、(青年スポーツ省の指導監督の下に) (元同協会の専任員を) 充てることとする。

4. 設備概要: ナショナルチームと地域のローカルチームとのレベルに大きな差があるが、元同協会の指導員が指導にあたります。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の責務と地位: 青年スポーツ省バレーボール部 ~~部長~~ バレーボール普及強化指導員 (Entraineur) 協会
2. 活動の範囲: TUNISIA のバレーボールの技術水準はアフリカ地域では最も高い。世界レベルではまだ低い。隊員がナショナルチーム、普及指導員に任命せらるるか、ローカルチームの指導員に任命せらるるか、任命書の内容をバレーボール協会技術普及強化部長 (Directeur Technique) が審査し、かつその結果を TUNISIA のバレーボールに於けるエリートに報告して決定される。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 9月 13日

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	Volley ball	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
ボレーボール			

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語):

(日本語): 第10社会事業省

ロ. 隊員勤務先名称: ザンビアアマチュアバレーボール協会

日本語名称 ()

所在地: Kitwe

主要都市からの距離 (km) 約80キロ

ハ. 事業規模及び内容: 第10社会事業省管轄のザンビアアマチュアバレーボール協会。

ニ. 設備概要: (1) Kitweに家賃付き宿舎用意。(2) 業務出張時は交通費支給(小型自動車の便宜性もある)。

(3) コンボウ地区に出張の際は食事付宿舎提供と1日10 Kwachの手当。

(2) 隊員の業務内容:

(1) 第10社会事業省管轄のザンビアアマチュアバレーボール協会のキドコーチ活動に当る。

(2) 各地方のバレーボールコーチ、審判員の技術指導及び世界選手権大会出場チームの養成。

(3) 後進者の育成に当る。

(4) ザンビア各地にあるバレーボール協会支部及びクラブに対する技術指導。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

公認審判員の資格を有すること。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

770 柔 道

記入昭和 52 年 2 月 10 日

調査者氏名 神谷 弘司
入井 勝之

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Budji (JUDO・KARATE)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 武道(柔道・空手)-D(2)	(女) 1 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 53年2月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 University of the Philippines

イ. 配属先名称 (現地公用語): SPEAR (Institute of Sports, Physical Education and Recreation)
(日本語): フィリピン大学スポーツ・体育・レクリエーション部

ロ. 隊員勤務先名称: " 日本語名称 (")

所在地: U.P. Diliman, Quezon City 主要都市からの距離 (マニラより 20キロ)

ハ. 事業規模及び内容: フィリピン大学はフィリピン No.1 の大学で、Diliman U.P. の学生数は約 1,000 人、教授、助教授 250 名、講師 120 名、従業員約 500 名以上を有した大きなキャンパスには多くの教室、図書館、郵便局、銀行、ショッピングセンター、病院等小さな

ニ. 設備概要: 春市はみの規模を有しており、体育関係の設備としては体育館(2階に柔道場)、プール、グラウンド 2 面、ゴルフ場、ボリソク場等がある。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位
Institute of Sports, Physical Education and Recreation (SPEAR) の Instructor 及び U.P. Judo Club の Coach.

② 技術の範囲
柔道未経験者の指導がほとんどなので、高度な技術よりも正しい作法、身、基本動作、基本技、理論、形などの指導技術が優先する。

③ 業務の形態
正課体育のクラスを受け持つのと、放課後におけるクラブの指導。

④ 対象者及びカウンター・パート
対象者は UP の学生で年齢は 17 才から 30 才くらい、カウンター・パートなし

⑤ 現地で利用できる機材
柔道畳約 50 枚 8mm フィルム 試合用機材(ツル、ハタ)、極の形用居合刀。
現地では柔道着が非常に高価(日本の 2~3 倍)で、学生が使用しているのは空手着のような薄い布で作られており、色取をするとすぐに破れてしまう(教材・機材の肉體点)

⑥ 使用する言語
英語。UP は日本で言えば東大にあたる No.1 の大学で、学生の英語力は極めて高度。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

UP における柔道協力は及川、青木、田川、沢井と 8 年にわたり続いている。そのゆえに P.E における柔道の位置は確固としており、受入国の期待は大きい。現在 沢井隊長は柔道・空手の授業を受け持つっており、できれば柔道・空手が西方で活躍する隊員を望んでいるが空手の場合はキャンセルすることができる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴 大卒程度、体育教員免許、(柔道 4 段以上)、空手 3 段以上
実務経験 2 年程度

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

51. 7. 16

770 柔 道

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名 山口 孝一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	Judo (Coach)	(女) 人	派遣予定 52 年 2 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	武(柔)道		

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Police Headquarters, Home Ministry, HM&/Nepal

(日本語): 内務省警察本部

ロ. 隊員勤務先名称: Police Training Centre

日本語名称 (警察訓練所)

所在地: Kathmandu

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

警察官の新規採用者, 現職者に対する訓練

ニ. 設備概要: 屋内体育館に柔道訓練に必要な畳が設置されている

(2) 隊員の業務内容:

- ① 隊員の業務上の地位 教官 (1回の訓練期間 4ヶ月, 40名程度の警官に対して柔道指導をする)
- ② 技術の範囲 一般的な技術指導(柔道の)に加え, 柔道の背景を成している精神礼儀, 作法についても指導. その他, 警官相手であるので逮捕術, 護身術の指導も要望される。
- ③ 業務の形態 教官としての業務に併せて, 協力隊として4代目の隊員になるべくしてネパール側が自立で柔道指導が出来ようになるか提言できることが必要。(引き渡していきける状態にむけてやる)
- ④ 対象者 対象者は in-service training であるので柔道を習ったこの人か対象となる(20~35)の in-service training については 2段有資格者がいる。
- ⑤ 利用可能な機材 JOCVを通じて, 又警察側が積極的に畳, 柔道着を揃えてくれる。
- ⑥ 母国語 無
- ⑦ 使用する言語 ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパール警察訓練所に対する協力は第1代の受入専門家から協力隊員が初任, 柴田, 橋本, 現任の田中隊員と続いている, ネパール側に2段の有資格者がいるが, 警視総監はまたネパール独自で訓練が出来よう状態であると判断しており, 交替要請がなされた。柔道の訓練はそれを通じて警官としての資質の向上を計るため。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 4段有資格者 ; 単に柔道の伝授のみに終わりでなく, ネパールの柔道の定着に提言できる見識を要する。これは警察という職場のため警察出身の人がよい。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 4月 25日

調査者氏名 王 恩 以 男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
モロコ	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	JUDO	(女) 人	派遣予定 54 年 2~4月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Ministère de la Jeunesse et des Sports*
 (日本語): 青年スポーツ省

ロ. 隊員勤務先名称: *Centre NATIONAL de Belle Vue* 日本語名称: *ベルビュースポーツセンター*
INSTITUTE NATIONAL des Sports 所在地: *ラバト de Moulay Rachid* 主要都市からの距離 (より #ロ)

ハ. 事業規模及び内容: 隊員は青年スポーツ省のスポーツ課 (Service des Sports) に属する国のスポーツ指導員 (INSTRUCTEUR) であり、通常はラバトの上記センターに勤務している。

ニ. 設備概要: 上記のセンターは総合スポーツセンターで特に優秀な近年、体育大学 (4年制) に改組される予定であり、十分な広さ、及び近代的なスポーツ設備を備えている。(写真添送)

(2) 隊員の業務内容:

国内を先ず先ず各地に於ける競技大会の開催に巡回出張し、各地域の指導者育成に努める。特に優秀な人材を輩出し、フットボールを組織し、彼らを国際試合で活躍させるべく、強化訓練を実施する。

国内の中の上以上の都市には、3館あり。(国が今後後援する) スポーツクラブがあり、1977年度の柔道のクラブ数は全国に2,327クラブ、会員数4655人(年齢10-25才)、指導員(年齢25-45才)51名である。

指導員には、過去、国内内外の試合で優勝した経験を持つ、プロの人材が数多くおり、彼らは、コーチとして、理論的研究も、訓練も受け持っている。未熟な選手は、権威ある最高位のコーチに、外人の指導者コーチを招き入れる。上記のベルビュースポーツセンター(近い将来体育大学に改組予定)には、10人の教員(7名は男子、3名は女子)が居る。仕事の意味から言へば、彼らは、理論から、その学校で教える教員であり、チームの指導は実技のコーチ(トレーナー)といえる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

柔道は空手と並んで、街道場を数多く見つけられ、人気があり、スポーツである。1979年7月にモロッコで地中海沿岸諸国のスポーツ大会が予定されており、現在では、この国際試合のため、スポーツ関係者は、大いに強化訓練の必要を感じているとされている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

青年スポーツ省要請の他のスポーツ隊員(バレー、水泳、他)より、柔道という日本の得意な種目である、かつ、指導者として指導できる人材を希望する。上記要請内容に適合する人材を希望する。(当国の青年は腕力が非常に強い。フランスの柔道の影響を受けている)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

770 柔 道

記入昭和 52年 6月 7日

調査者氏名 赤星 則昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Judo Instructor	(男) 2人	訓練開始 52年 10月
	(日本語) 柔道	(女) 人	派遣予定 53年 2月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Home Affairs, Zambia Police Headquarter

(日本語): 内務省, 警察庁

2. 隊員勤務先名称: Lilayi Training School, Kafineza 日本語名称 (カフネザ 警察訓練学校)

所在地: リライ カフネザ Mobile Unit 主要都市からの距離 (Lilayiより 16キロ)

3. 事業規模及び内容: リライ カフネザ, モンゴ, カマ, ナンバ, カフネザ, マサ
の金サセツの9ヶ所に道場を開設し、すでにサセツ柔道指導教官を各地に
派遣し、ザンビア警察内での柔道を強化中である。

4. 設備概要: 柔道着 各地に50着配布、計600着、柔道着 各地に100着を配布
計1000着。(古くすでに使用不能のものがある。)

(2) 隊員の業務内容:

リライ警察学校で新警官に教えるのは、すでにサセツ柔道指導教官が従事しているが、
カフネザ警察隊本部での今後のサセツ柔道指導教官高年には、隊員が在籍し
当分なければならず、(速達術を含む) 又地方7ヶ所の警察署内で1道場
30名~40名にサセツ柔道指導教官が柔道専門要員と配置されているので、その人達との
密接な連絡、業務指導中に行なう。隊員は、警察庁本部柔道部からの派遣要員
として、各地での調整に当る。(国家行事のデモンストレーション、各地でのデモンストレーション)

- ① 隊員の業務上の地位: 日本人柔道指導教官として officer 扱っている。
- ② 技術の範囲: 柔道四段以上で速達術の指導が出来る事
- ③ 業務の形態: 隊員の最終目標は、サセツにどのように柔道の普及活動を行なうかにあり、現在は、警察を中心に、2~3ヶ所のクラブを受け持っている。従って、4人の隊員がチームワーク良く話し合い、1人は警察庁本部、1人はカフネザ、1人は巡回指導、1人はモンゴという風に協力活動を押し進める必要がある。
- ④ 対象者及カウンターパートの技術水準、学歴、年齢: サセツ柔道指導教官約14名、実力は本部の2段~3段あるが、新警官年々200名、柔道 Trainee 約200名は柔道が初めての人が多い。中学卒業程度~高卒程度、20才~30才前後と年齢層は広い。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ザンビア警察本部には、かなり柔道の必要性を重要視しているが、それは、警察内務の大層であり、警察長官でもある、Mr. Chela が指揮を取っているからにほかならない。早い時期に、警察内部で柔道は、警官にとって、欠かたない出来事なり科目であるとの認識を深める為、協力活動をする事が望ましい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴は特に内ならない。(柔道四段) 以上である事、速達術の指導が出来る事。J.L.V.の協力活動が、8年を向後している為、サセツ人の中で、かなりの実力が備わり、本部の2段~3段に匹敵する人が増える事を期待する。